

中央区の学校案内

＝令和6年度新入学児童・生徒用＝



中央区マスコットキャラクター

ゆめまるくん

令和5年8月
大阪府中央区役所

7つの国のことばで学校選択制(学校を選ぶためのルール)の説明を読むことができます。

■English



■中文简体



■繁體中文



■한글



■Tagalog



■TiếngViệt



■नेपाली



—目 次—

目次	1
はじめに	2
中央区の学校選択制の概要	3
希望調査票の記入について	9
希望調査票記入例（小学校新1年生）	10
希望調査票記入例（中学校新1年生）	12
入学までのスケジュール	14
就学時健康診断について（小学校新1年生）	14
小学校一覧・中学校一覧	15
麻しん・風しん混合（MR）ワクチンの接種について	15
中央区内の通学区域一覧	16
通学区域略図	17
各学校の受入人数、学校公開日・学校説明会の日程	18
大阪市の就学・進学相談～障がいのあるお子様のよりよい就学・進学に向けて～	19
小中一貫校児童生徒の全市募集について	21
児童いきいき放課後事業について	22
—参考資料—	
全国学力・学習状況調査、全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果	23
小学校紹介	
玉造小学校	24
南大江小学校	26
中大江小学校	28
高津小学校	30
南小学校	32
開平小学校	34
中央小学校	36
中学校紹介	
東中学校	38
南中学校	40
上町中学校	42
令和5年度中学校部活動（参考）	44

—はじめに—

中央区では、学校の実情や地域の特性を踏まえ、子どもの健全な成長が適切に応援されるよう、各学校のニーズに応じた学力・体力の向上や、読解力の向上をめざした読書活動等を推進しています。また学校や PTA、地域における青少年の健全育成活動の支援にも取り組んでいるところです。

さらに、お子さまが大阪市立の小学校・中学校に入学される際に、住所地により設定された通学区域の学校への就学は必ず保障したうえで、通学区域外の小学校・中学校について、各学校が受入可能な人数の範囲内で就学できる学校選択制を導入しています。

また、令和6年4月には、中之島小中一貫校が新たに開校します。全市から希望申請ができ、小学校と中学校の9年間を見通した特色ある教育を実施します。小中教員の協働した指導、小学校高学年からの一部教科担任制を取り入れた授業を行い、学びの連続性を意識した授業を展開します。

このたびは、令和6年度新入学児童・生徒の方を対象として、学校選択の手続きとともに学校を選択する際に役立つよう、各小学校・中学校の特色などをご案内します。本資料をご一読いただきますとともに、学校ごとの学校公開や学校説明会の機会、また、中央区のホームページや各学校のホームページもご活用いただき、学校選択にお役立ていただければと思います。

学校選択制を通じて、お子さまや保護者のみなさまが学校教育への関心を深めていただき、各学校において特色ある学校づくり、開かれた学校づくりが進んでいくことを期待いたしますとともに、中央区内におけるお子さまの健やかな成長を心から願っております。



中央区長 稲嶺 一夫
中央区担当教育次長

—中央区の学校選択制の概要—

1 学校選択制について

大阪市では、お子さまが市立小中学校に通う場合、住所地により設定された通学区域に基づいて就学する学校（以下「通学区域の学校」といいます）を指定しています。

学校選択制は、小中学校への入学時に、希望者が通学区域の学校以外の学校を選択できる制度です。ご本人を含めご家族でよく相談いただき、学校を選択してください。

ご注意ください！

重要

市立学校に就学希望の方に加え、私立、国立等の学校を受験予定の方も、**希望調査票は必ず全員提出してください。**提出のない場合は通学区域の学校を希望したものと判断します。**提出期限:令和5年10月31日(火)必着**

重要

学校選択制を利用して通学区域外の小学校に入学・卒業しても、**就学が保障される中学校は通学区域の中学校になります。**

就学する通学区域外の小学校から引き続き通学区域外の中学校へ進学を希望される場合は、中学校新1年生になる前に、学校選択制により通学区域外の中学校を希望する「希望調査票」を提出していただく必要があります。ただし、受入人数によっては希望する中学校に通えない可能性があります。

※学校選択の際の優先事由に関することは1-5をご覧ください

重要

姉や兄が学校選択制を利用して通学区域外の学校に在学中で、妹や弟も同じ学校に通うことを希望された場合でも、きょうだいで学校が別々になる可能性があります。

※学校選択の際の優先事由に関することは1-5をご覧ください

- ・**選択は入学時の1回のみ**です。学年途中や進級時の選択はできません。また、選択対象は中央区内の市立小中学校です。他区の市立学校は選択できません。
- ・学校選択制を利用した結果、**通学区域外の学校への就学が決定した場合、辞退して通学区域の学校へ就学することはできません。**
- ・学校選択制を利用する場合、**通学の安全確保は保護者の責任**です。登下校時に保護者が付き添うなど、無理なく通えるよう配慮をお願いします。小学校の場合は、登下校時の地域見守り活動や、児童いきいき放課後事業の下校時のルール等が学校によって異なります。通学のルールについて、事前に各学校へご確認ください。自転車通学は禁止です。やむを得ず通学に公共交通機関を利用する場合の料金等は自己負担です。

1-1 学校選択制の対象は？

中央区内に在住している令和6年4月に入学予定の「小学校新1年生」の児童と「中学校新1年生」の生徒です。学年途中や進級時に選択することはできません。

1-2 どの学校でも選べますか？

中央区の学校選択制は、区内すべての市立小中学校が選択対象です。ただし、通学区域外からの受入には限りがあります。また、他区の市立学校は選べません。

※大阪市立の施設一体型小中一貫校を選択する場合は21ページをご覧ください

1-3 学校ごとの受入人数は何人ですか？

18ページに現時点の目安を掲載しています。今後の転出入の状況等により受入人数は変動するため、最終的な受入人数は18ページの表から大きく変わる場合があります。受入が発生しない学校もあります。

1-4 希望した学校には必ず通いたいです。どうしたらよいですか？

お住まいの通学区域の市立学校を希望する場合は必ず入学できますが、学校選択制は希望した通学区域外の学校に必ず通えるよう保証する制度ではありません。

なお、16ページ「中央区内の通学区域一覧」に記載のとおり、お住いの地域ごとにあらかじめ通学区域の学校が設定されております。お引越しをされる場合等で、就学先となる通学区域の学校を知りたいときには「中央区内の通学区域一覧」を参考にしてください。

1-5 入学にあたって優先事由はありますか？

下記の(ア)(イ)が優先事由です。

- ・(ア) 学校選択制で通学区域外の学校に姉や兄が在学中で、令和6年4月以降も引き続き在学する場合に、妹や弟が同じ学校を希望したとき

優先事由(ア)に該当する場合、希望調査票の「優先事由」欄に(ア)を記入し、きょうだいの氏名等をご記入ください。

- ・(イ) 学校選択制で通学区域外の小学校に在籍している場合で、その小学校の進学先である通学区域外の中学校を希望したとき

優先事由(イ)に該当する場合、希望調査票の「優先事由」欄に(イ)をご記入ください。
⇒(イ)の場合、中学校新1年生になる前に再度学校選択を行っていただき、必ず「希望調査票」を提出していただきますようお願いいたします。

注 意 あくまでも受入人数の範囲内での優先であり、希望した通学区域外の学校に必ず通えるよう保証するものではありません。通学区域外からの受入人数はその年によって変動します。上記(ア)、(イ)の事由に該当する場合であっても、希望した学校に通えない場合があります。また、家から学校への距離が近いことは優先事由になりません。

2 学校決定までの流れ (14 ページ「入学までのスケジュール」もご覧ください)

2-1 学校選択制希望調査票はいつ、どこに提出するのですか？

期限までに必ず「希望調査票」を郵送又は窓口持参により提出してください。お住まいの通学区域の学校に就学希望の方や、私立や国立等の学校を受験予定の方も、全員提出をお願いします。

期限までに提出がない場合や、希望校が未記入の場合は、お住まいの通学区域の学校を希望したものと判断します。

期 限 令和5年10月31日(火) 必着 (窓口持参の場合は午後5時30分まで)

担 当 中央区役所窓口サービス課(住民登録) 区役所1階 8番窓口

2-2 希望調査の結果はどのように確認できますか？

- (1) **個別に「希望調査結果通知書」を発送します**ので、ご確認ください。

発送時期 令和5年11月9日(木)～10日(金)

対象者 回答の有無にかかわらず全員

- (2) **各校の受入人数及び希望者数は、中央区のホームページで公表します。**

公表日 令和5年11月13日(月)

注 意 各校の受入人数は、18ページの目安から増減する場合があります。

2-3 希望校を変更できますか？

1回に限り、希望校を変更できます。中央区役所にご来庁のうえお手続きいただきます。

電話、郵送等での受付はできません。また、各学校の変更状況のお問合せにはお答えできませんのでご了承ください。変更受付期間後に、最終結果を公表します。(2-5参照)

変更期間が始まる前に、まずは下記担当までお電話ください。

担 当 中央区役所窓口サービス課(住民登録) 電話 06-6267-9963

受付期間 令和5年11月14日(火)～20日(月) 午前9時から午後5時30分まで

注 意 期間を過ぎてからの変更は一切受けしておりません。必ず期間内にお手続きください。

2-4 希望者数が受入人数を超えた場合はどうなりますか？

通学区域外からの入学希望者を対象に、公開により抽選を行います。当選された方は希望校への入学が決定します。

2-5 最終的な希望調査の結果や抽選の有無はいつ確認できますか？

最終結果や、各学校の抽選の有無について、中央区のホームページで公表します。

最終結果公表日 令和5年12月4日(月)

2-6 抽選はいつ、どこで行われますか？

抽選日時、場所は次のとおりです。

日 時 令和5年12月11日(月) 午前11時から

場 所 中央区役所会議室

通学区域外の学校を希望された方に、下記の日程で抽選の実施に関するお知らせを発送します。

発送期間 令和4年11月29日(水)～12月1日(金)

2-7 抽選のとき、自分のくじを引くことはできますか？

抽選は中央区役所職員が行います。**ご自身でくじを引いていただくことはできません。**
抽選は公開して行いますので、様子をご覧になりたい方は直接会場にお越しください。
ただし、観覧者多数の場合は、入場をお断りする場合があります。

2-8 第2希望や第3希望はどのように取り扱われますか？

- (1) 第1希望者のみで受入人数を超えた場合
第1希望者のみで抽選を行い、第2希望者以降の方の受入はありません。
- (2) 第1希望者のみでは受入人数を超えない場合
第2希望者の受入を行います。第2希望者までで受入人数を超える場合、
第2希望者のみで抽選を行います。
- (補足) 第3希望者についても同様の流れです。

2-9 抽選結果はどうすればわかりますか？

中央区のホームページに抽選結果を公表します。

公表日 令和5年12月12日(火) 予定

担 当 中央区役所窓口サービス課(住民登録)

区役所1階 8番窓口 電話 06-6267-9963

*抽選結果を直接お問い合わせいただく際は、12月12日(火)以降にお願いします。

2-10 抽選でもれたらどうなりますか？

第1希望校の抽選でもれて第2希望以降の学校がない場合、第1希望校の補欠リストに登録されます。(2-11参照)

第2希望以降での受入がない場合は、第1希望校の補欠リストに登録されます。

第2希望以降の学校があり、受入が可能な場合は、2-8(2)のとおり取り扱います。

補欠リストに登録された方には、補欠番号通知書を発送します。

注 意 第2希望校以降での受入が可能な場合は、第1希望校の補欠リストには登録されません。希望校が第1希望の学校の場合、第2希望以降の学校は記入しないで空欄のままにしてください。

2-11 補欠リストとはなんですか？

補欠リストとは、繰上当選の際の順番を定めたリストです。第2希望以降の補欠リストはありません。補欠リストに登録する順位についても抽選を行います。

私立や国立等の学校への入学による辞退者が出た場合など、受入が可能となった際に、抽選もれた第1希望者を順に繰り上げて受け入れます。

2-12 当選を辞退できますか？

抽選で当選して就学する学校が決定したあとに、当選を辞退し、通学区域の市立学校に就学することはできません。また、第2希望の当選を辞退し、第1希望の補欠に回ることもできません。

ただし、当選された方が、私立や国立等の学校への入学が決まった場合は、区役所窓口への届出により辞退となります。(3-2参照)

2-13 補欠登録を辞退することはできますか？

期限までに区役所へ申し出てください。補欠を辞退することで、通学区域の学校への就学が確定します。

また、2-12と同様、補欠登録された方が私立や国立等の学校への入学が決まった場合は、区役所窓口への届出により辞退となります。(3-2参照)

期 限	小学校	令和6年2月9日(金)午後5時30分まで
	中学校	令和6年2月16日(金)午後5時30分まで
方 法	保護者の方が、直接窓口にお越しください。	
持参物	補欠番号通知書、保護者本人と確認できる書類	
窓 口	中央区役所窓口サービス課(住民登録)	区役所1階8番窓口

2-14 補欠で何人繰り上がるのですか？

いつ何人の繰上がが発生するかは、その年ごとその学校ごとに異なります。私立や国立等の学校への入学による辞退者が出た場合など、受入が可能となった際に繰上を行いますが、最終的に繰上が発生しないこともあります。

3 就学先の決定

3-1 就学する学校はどうすればわかりますか？

12月下旬に、就学通知を発送します。補欠リストに登録されて繰上を待っておられる方へは、いったんお住まいの通学区域の学校名が記載された就学通知をお送りします。

3-2 私立や国立の学校への入学が決まりました。何か手続きが必要ですか？

私立や国立等の学校に入学することが決まり、区内の市立学校に就学しない方は、決まり次第、速やかに区役所窓口にてお手続きをお願いします。

方 法	保護者の方が、直接窓口にお越しください
持参物	実際に入学する学校から発行される「入学許可証」(原本)
窓 口	中央区役所窓口サービス課(住民登録) 区役所1階 8番窓口
お願い	手続きが遅くなると、補欠の方がいる場合は繰上に大きく影響します。私立や国立等の学校に入学が決まりましたら、速やかに手続きくださいますようご協力をお願いします。

3-3 補欠の繰上はいつ、どのように決まりますか？

繰上期限までに繰上となった方には、区役所から電話連絡し意思確認を行います。意思確認書を発送しますので、回答のうえ提出してください。

繰上期限	小学校	令和6年2月9日(金)まで
	中学校	令和6年2月16日(金)まで
注 意	回答がない場合は繰上を辞退したものとして取り扱います。 発送の時期が例年2月頃となっており、回答までの期限が短くなる場合もありますのでご注意ください。	

3-4 学校選択制により就学する学校が決定しましたが、理由があって子どもをいわゆるインターナショナルスクールに通わせることはできますか。

学校教育法第1条に定める学校に当たらないインターナショナルスクールに通わせる場合は、同法16条に定める教育の義務を果たすことができないため、やむを得ない事由で就学が困難と認められない限り、保護者の方は日本の国籍を有する学齢の子を原則として学校選択制により決定した学校に就学させる義務があります。

4 引越ししたら

4-1 令和6年4月までに区外へ転出した場合はどのようにになりますか？

学校選択制は区内の学校が対象です。**中央区外へ転出した場合は中央区の学校に通うことはできません。**市外転出される場合は転出先自治体の就学制度に基づき、通学する学校が決まります。

4-2 令和6年4月までに区内で転居するため、入学時点の通学区域の学校は希望調査票に記載された学校と異なります。転居後の通学区域の学校に就学を希望する場合は、希望調査票にどのような記載をすればよいですか？

希望調査票に記載されている通学区域の学校に関わらず、1「通学区域の学校への就学を希望する」に○をつけ、調査票の余白に転居予定（時期・地域等）をご記入のうえ提出してください。

4-3 希望変更期間後に中央区に転入する場合は学校選択できないのですか？

希望変更期間後に新たに他区・他都道府県等から中央区に転入してこられた方は、受入人数に余裕がある学校のみ選択できます。なお、中央区内で転居する方は対象外です。

問合せ：中央区役所窓口サービス課（住民登録） 区役所1階8番窓口 電話：06-6267-9963

5 指定校変更

5-1 指定校変更の制度はどうなるのですか？

保護者が労働等により昼間家庭にいないことにより、児童の在宅が困難であるため、保護者の勤務地又は保護者に代わる親族の住所の属する通学区域の小学校に就学を希望する場合など、住所地または学校選択制によらない学校の指定を行うことがあります。詳しくは、大阪市のホームページ【指定校変更・区域外就学について】をご覧ください。 （QRコードをご利用ください）

問合せ：中央区役所窓口サービス課（住民登録）

区役所1階8番窓口 電話：06-6267-9963



6 その他の留意事項

6-1 通学区域外の学校に就学する場合でも、地域の活動に参加する必要がありますか？

通学区域外の学校に就学することになっても、学校を中心とした地域活動へは積極的に参画していただくようお願いします。PTA活動についても積極的な参画をお願いします。

6-2 標準服や準備する学用品は区内の学校で共通ですか？

各学校とも標準服があり、学校ごとに仕様が異なります。また、学用品の中には学校で指定しているものもあります。

—希望調査票の記入について—

1 必ず、第2希望校、第3希望校（小学校のみ）まで書かないといけないのですか？

通学区域外の学校を希望する際の学校名の記入にあたっては、ご本人を含めてご家族でよくご相談いただき、第2希望、第3希望の学校がなければ空欄にしてください。

2 私立や国立等の学校を受験予定です。その場合はどのように記入すればよいですか？

(1) 私立や国立等の小・中学校を受験予定で、**結果により通学区域の学校を希望する場合**

小学校新1年生の方は「1 通学区域の学校への就学を希望する。」及び希望調査票の一番下の段の「2 私立もしくは国立小学校を受験する予定がある。」に○をつけてください。

中学校新1年生の方は「1 通学区域の学校への就学を希望する。」及び希望調査票の一番下の段の「2 私立・国立中学校・選抜を実施する公立中学校を受験する予定がある。」に○をつけてください。

(2) 私立や国立等の小・中学校を受験予定で、**結果により通学区域外の学校を希望する場合**

小学校新1年生の方は「2 1以外の選択可能な学校への就学を希望し、希望する学校（選択校）は下記のとおりとする。」に○をつけ、希望調査票の学校選択制希望欄に希望する市立学校名を記載してください。また、希望調査票の一番下の段の「2 私立もしくは国立小学校を受験する予定がある。」に○をつけてください。

中学校新1年生の方は「3 1、2以外の選択可能な学校への就学を希望し、希望する学校（選択校）は下記のとおりとする。」に○をつけ、希望調査票の学校選択制希望欄に希望する市立学校名を記載してください。また、希望調査票の一番下の段の「2 私立・国立中学校・選抜を実施する公立中学校を受験する予定がある。」に○をつけてください。

3 優先事由にあてはまる場合は、どのように記入すればよいですか？

4ページ 1-5をご確認のうえ、希望調査票にご記入をお願いします。

4 令和6年4月までに区内で転居する予定があり、転居後の通学区域の学校が異なる場合は、どのように記入すればよいですか？

8ページ 4-2をご確認のうえ、希望調査票にご記入をお願いします。

10ページから13ページの記載例を参考にご記入ください。

小学校新1年生 記入例

- ・通学区域の学校希望 ⇒ 「◆学校選択制希望欄」の 1 に○
- ・通学区域外の学校希望 ⇒ 「◆学校選択制希望欄」の 2 に○をして希望する市立学校を記入
- ・私立国立等を受験予定で、特に市立学校の希望がない場合
⇒ 「◆学校選択制希望欄」の 1 に○をして
調査票下部の「私立もしくは国立学校を受験する予定がある。」にも○をする

学校選択制希望調査票

・必要事項を記入の上、期限内に同封の返信用封筒により、区役所まで郵送またはご持参ください。
 ・通学区域の学校を希望する場合を含め、全員、学校選択制希望調査票をご提出ください。
 ・選択可能校の希望者の数がその学校の受入人数を超えた場合は、抽選となります。
 ・学校選択制においては、異なる通学区域へ転居した場合等を除き、希望確定後の変更や辞退、入学後の転校は認められません。

希望調査番号	〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇		
就学予定者氏名	〇〇 〇〇	生年月日	〇〇年〇〇月〇〇日
保護者氏名	〇〇 〇〇		
住所	中央区〇〇〇★丁目★番★一★号 マンション〇〇		
選択基準の学校	〇〇〇小学校	連絡先 (自宅)	
		連絡先 (日中帯)	

連絡先に自宅と日中の連絡先を記入してください
(連絡のつきやすい番号のご記入をお願いします)

◆学校選択制希望

ご希望により以下の該当する数字に○をつけ、2 を選ぶ

- 1 通学区域の学校への就学を希望する。
- 2 1 以外の選択可能な学校への就学を希望し、希望する学校（選択校）は下記のとおりとする。
抽選となった時に優先されるべき事由（記入要領を参照）がある場合は、下記にご記入ください。

1、2のいずれにも○がない場合は、「1 通学区域の学校への就学を希望する」を選んだものとみなします

第1希望校学校名	●●●小学校	希望校学校名について	優先事由
第2希望校学校名	◎◎小学校	希望校学校名について ・通学区域「外」の学校を希望する場合のみ 区内市立学校名を記入してください ・通学区域の学校や、私立国立等の学校名は記入不要です	優先事由に該当する場合は、「優先事由」欄に(ア)を記入してください (4ページ 1-5参照)
第3希望校学校名	■■小学校		

(2 を選ばれた方のうち該当する場合)

きょうだいの氏名	年 組	年 月 日生
----------	-----	--------

◆確認事項

- ・新1年生同士（双子等）で同一の学

優先事由(ア)に該当するきょうだいの氏名等を記入してください。

双子等の氏名	
--------	--

- ・特別支援学級への就学を希望される方は、いずれかの数字に○をつけてください。
 - 1 希望する小学校に就学相談をしており、支援学級への就学を希望する。
 - 2 希望する小学校に就学相談をしていないが、支援学級への就学を希望する。
※ 2に○をつけた方は、至急に就学相談をしてください。
- ・下記の学校へ就学する予定（希望）のある方は、該当する数字に○をつけてください。
 - 1 現在、支援学校への就学を相談中（相談予定）である。
 - 2 私立もしくは国立小学校を受験する予定がある。

(バーコード)

Incoming Elementary School First Grade Students Questionnaire Sample

- Students who wish to attend the designated public elementary school based on residence
⇒ please circle 1 in the ♦ Selection Section.
- Students who wish to attend a public elementary school other than your designated school
⇒ please circle 2 in the ♦ Selection Section and indicate the names of schools you wish to attend.
- Students without the intention to attend public elementary schools because you plan to take the exams for a private or national elementary school
⇒ please circle 1 in the ♦ Selection Section
⇒ and circle “Student is planning to take entrance exams to private or national elementary schools” at the bottom of the questionnaire.

- After completing the questionnaire, please return it before the deadline in the encased envelop to your ward office either in person or through post.
- Every incoming student, including those who wish to attend the designated public elementary school, is required to submit the School Selection System Questionnaire.
- If the number of students intending to attend a school exceeds the number of students the school can accept, a lottery will be drawn.
- Except for cases in which the student moved to another school district, once school selection decision is made, changes to selection, withdrawals from school, or transferring school after enrolling will not be accepted.

Questionnaire Number	○○○○-○○-○○○○		
Name of student	○○ ○○	Date of Birth	yyyy/ mm/ dd
Name of guardian	○○ ○○		
Address	○○○Ward★Chome★★Number Apt. ○○	Please fill out a home phone and daytime phone number (most frequently used)	
Student's designated school based on address	○○○ Elementary School	Telephone (Home)	
		Telephone (Cellphone)	

♦ Selection Section

Please circle the number that applies to you. For those choosing 2, please

1. I wish to attend the designated school based on my address.

2. I wish to attend a school that is not the designated school, and I wish to attend the schools indicated below.

If there is any reason to prioritize your choice of school when the lottery is drawn, please write it down below.

First choice of school	●●● Element		
Second choice of school	◎◎ Elem		
Third choice of school	■ ■ Element		

- Only write down the names of municipal schools that are not the designated school according to your address.
- Do not write down the names of your designated school, private schools, or national schools.

(If you selected 2 and the following applies to you, please fill it out.)

Name of sibling	Grade	Class	Date of Birth: yyyy /mm/ dd
-----------------	-------	-------	-----------------------------

♦ Items to confirm

• If both children are incoming first graders (i.e. twins) and wish to

Name(s) of twin or triplets	
-----------------------------	--

Fill out only in the case if the sibling has utilized the School Selection System before and is now attending a public school that is not the designated school based on address.

- For those who intend to attend schools that provide special learning support, please circle either of the statements below.
 - 1 Student intends to go to a school with special learning support and have already consulted with the school in mind.
 - 2 Student intends to go to a school with special learning support and have not yet consulted with the school in mind.
 - ※ For those who circled 2, please consult with the school you wish to attend that have special learning support as soon as possible.

• Please circle all that applies to the student if he or she has decided to (or intends to) attend the following schools.

- 1 Student is currently consulting (or planning to consult) with special needs schools.
- 2 Student is planning to take entrance exams to private or national elementary schools.

中学校新1年生 記入例

- ・通学区域の学校希望 ⇒ 「◆学校選択制希望欄」の1に〇
- ・通学区域外の学校希望 ⇒ 「◆学校選択制希望欄」の3に〇をして希望する市立学校名を記入
- ・私立国立等を受験予定で、特に市立学校の希望がない場合
⇒ 「◆学校選択制希望欄」の1に〇をして
調査票下部「私立もしくは国立学校を受験する予定がある。」にも〇をする

学校選択制希望調査票

・必要事項を記入の上、期限内に同封の返信用封筒により、区役所まで郵送またはご持参ください。
 ・通学区域の学校を希望する場合を含め、全員、学校選択制希望調査票をご提出ください。
 ・選択可能校の希望者の数とその学校の受入人数を超えた場合は、抽選となります。
 ・学校選択制においては、異なる通学区域へ転居した場合等を除き、希望確定後の変更や辞退、入学後の転校は認められません。

希望調査番号	〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇		
児童氏名	〇〇 〇〇	生年月日	〇〇年〇〇月〇〇日
保護者氏名	〇〇 〇〇		
住所	中央区〇〇〇★丁目★★番★★-★★★号 マンション〇〇		
選択基準の学校	〇〇中学校	連絡先(自宅)	
		連絡先	

連絡先に自宅と日中の連絡先を記入してください
(連絡のつきやすい番号のご記入をお願いします)

◆学校選択制希望

ご希望により以下の該当する数字に〇をつけ、3を選択

- 1 通学区域の学校への就学を希望する。
- 2 引き続き小中一貫校への就学を希望する。
- 3 1、2以外の選択可能な学校への就学を希望し、希望する学校(選択2は大阪市立小中一貫校希望の方のみ)抽選となった時に優先されるべき事由(記入要領を参照)がある場合は、下記にご記入ください。

1、2、3のいずれにも〇がない場合は、「1 通学区域の学校への就学を希望する」を選んだものとみなします

第1希望校学校名	●●●中学校	希望校学校名について	優先事由
第2希望校学校名	◎◎中学校	・通学区域「外」の学校を希望する場合のみ 区内市立学校名を記入してください	優
*****		・通学区域の学校や、私立国立等の学校名は記入不要です	優

優先事由に該当する場合は、「優先事由」欄に(ア)又は(イ)を記入してください(4ページ 1-5参照)

(3を選ばれた方のうち該当する場合の)

きょうだい関係	年組	年	月
---------	----	---	---

◆確認事項

- ・新1年生同士(双子等)で同一の学

優先事由(ア)に該当するきょうだいの氏名等を記入してください。

双子等の氏名	
--------	--

- ・特別支援学級への就学を希望される方は、いずれかの数字に〇をつけてください。
 - 1 希望する中学校に就学相談をしており、特別支援学級への就学を希望する。
 - 2 希望する中学校に就学相談をしていないが、特別支援学級への就学を希望する。
※ 2に〇をつけた方は、至急に就学相談をしてください。
- ・下記の学校へ就学する予定(希望)のある方は、該当する数字に〇をつけてください。
 - 1 現在、支援学校への就学を相談中(相談予定)である。
 - 2 私立・国立中学校並びに咲くやこの花中学校及び水都国際中学校等の公立中学校を受験する予定がある。

Incoming Junior High School First Grade Students Questionnaire Sample

- Students who wish to attend the designated public junior high school based on residence
⇒ please circle 1 in the ◆ Selection Section.
- Students who wish to attend a public junior high school other than your designated school
⇒ please circle 3 in the ◆ Selection Section and indicate the names of schools you wish to attend.
- Students without the intention to attend public junior high schools because you plan to take the exams for a private or national junior high school
⇒ please circle 1 in the ◆ Selection Section
⇒ and circle “Student is planning to take entrance exams to private or national junior high schools” at the bottom of the questionnaire.

- After completing the questionnaire, please return it before the deadline in the encased envelop to your ward office either in person or through post.
- Every incoming student, including those who wish to attend the designated public junior high school, is required to submit the School Selection System Questionnaire.
- If the number of students intending to attend a school exceeds the number of students the school can accept, a lottery will be drawn.
- Except for cases in which the student moved to another school district, once school selection decision is made, changes to selection, withdrawals from school, or transferring school after enrolling will not be accepted.

Questionnaire Number	○○○○-○○-○○○○		
Name of student	○○ ○○	Date of Birth	yyyy/ mm/ dd
Name of guardian	○○ ○○		
Address	○○○Ward★Chome★★Number	Please fill out a home phone and daytime phone number (most frequently used)	
	Apt. ○○		
2 is only for students who want to attend the junior high school connected to their current elementary school.	Telephone (Home)		
	Telephone (Cellphone)		

◆ Selection

Please circle the number that applies to you. For those choosing 3, please fill out the following.

1. I wish to attend the designated school based on my address.
2. I wish to attend directly the junior high school affiliated with my current elementary school.
3. I wish to attend a school that is not the designated school, and I wish to attend the schools indicated below.

If there is any reason to prioritize your choice of school when the lottery is drawn, please write it down below.

First choice of school	●●● Junior High School	<ul style="list-style-type: none"> • Only write down the names of municipal schools that are not the designated school according to your address. • Do not write down the names of your designated school, private schools, or national schools.
Second choice of school	◎◎ Junior High School	
*****	*****	

(If you selected 3 and the following applies to you, please fill it out.)

Name of sibling	Grade	Class	Date of Birth: yyyy/ mm/ dd
-----------------	-------	-------	-----------------------------

◆ Items to confirm

- If both children are incoming first graders (i.e. twins) and wish to attend the same school, please fill out the following.

Name(s) of twin or triplets	
-----------------------------	--

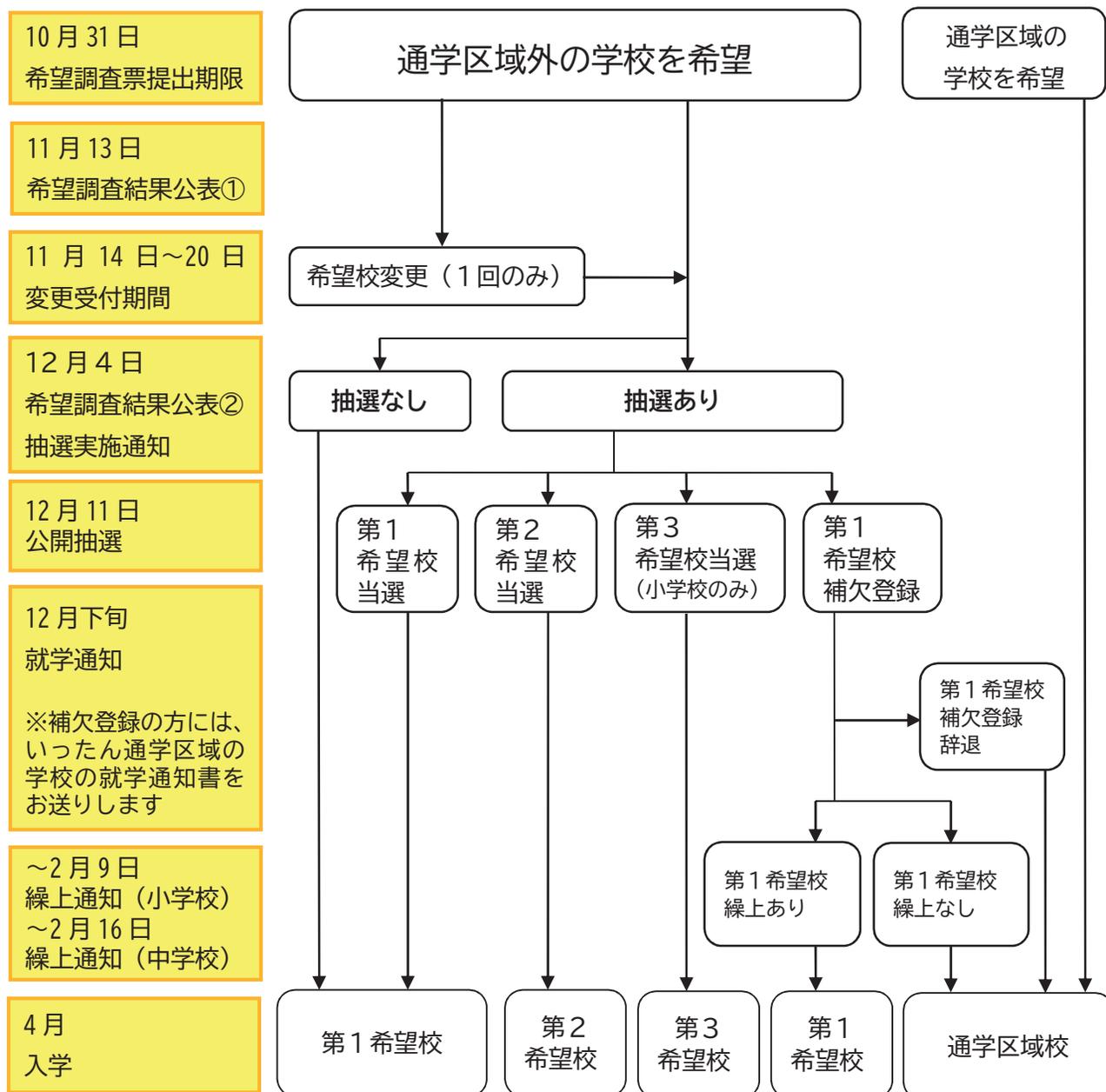
- For those who intend to attend schools that provide special learning support, please circle either of the statements below.
 - 1 Student intends to go to a school with special learning support and have already consulted with the school in mind.
 - 2 Student intends to go to a school with special learning support and have not yet consulted with the school in mind.
 - ※ For those who circled 2, please consult with the school you wish to attend that have special learning support as soon as possible.

- Please circle all that applies to the student if he or she has decided to (or intends to) attend the following schools.

- 1 Student is currently consulting (or planning to consult) with special needs schools.
- 2 Student is planning to take entrance exams to private, national or public junior high schools.

(Barcode)

—入学までのスケジュール—



就学時健康診断について（新小学校・義務教育学校1年生）

就学時健康診断は、学校保健安全法に基づく健康診断です。就学される前の年の10月から12月にかけて、10月1日現在の居住地を校区とする小学校等の健診会場において実施します。実施日は各健診会場により異なります。

就学時健康診断については、9月下旬以降、「就学時健康診断のお知らせ」が送られてきますので、指定の健診会場で受検してください。「就学時健康診断のお知らせ」の送付時期は各健診会場により異なります。

学校選択制等で、通学区域以外の小学校等を希望される場合でも、健康診断は指定の健診会場で受検し、受検後に渡される「就学時健康診断結果票」を大切に保管し、就学が決定しましたら、就学先の小学校等へご提出ください。

問合せ先 教育委員会事務局指導部保健体育担当（6208-9141）

—小学校・中学校一覧—

(児童数・学級数は令和5年5月1日現在)

学校名	児童数							学級数							
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	特別支援
玉造小学校	120	138	127	103	118	92	698	4	4	4	3	3	3	21	5
南大江小学校	168	179	146	170	120	121	904	5	5	5	5	3	3	26	8
中大江小学校	107	123	118	103	115	87	653	3	4	4	3	3	3	20	6
高津小学校	24	22	23	24	27	22	142	1	1	1	1	1	1	6	5
南小学校	33	29	30	17	32	26	167	1	1	1	1	1	1	6	3
開平小学校	76	67	83	69	55	43	393	3	2	3	2	2	2	14	5
中央小学校	131	158	144	161	162	141	897	4	5	4	5	4	4	26	9

(生徒数・学級数は令和5年5月1日現在)

学校名	生徒数				学級数				
	1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	計	特別支援
東中学校	235	239	229	703	6	6	6	18	5
南中学校	57	44	65	166	2	1	2	5	6
上町中学校	125	120	119	364	3	3	3	9	5

—麻しん・風しん混合(MR)ワクチンの接種について—

麻しんと風しんは、特別な治療法がなく予防接種の効果が高い病気です。免疫を持たない人が患者と接触すると、ほとんどの人が発症すると言われ、確実に予防するためには2回のワクチン接種が必要です。

2回目のワクチン接種は、小学校就学前1年間(年長児：4月1日から翌年3月31日まで)であれば、無料で受けることができます。(この期間以外は任意接種となり、1万円程度の自己負担がかかります。)他のワクチンとの接種間隔に気を付けて、計画的に接種を受けてください。

委託医療機関はこちら

大阪市ホームページ「各種予防接種委託医療機関について」

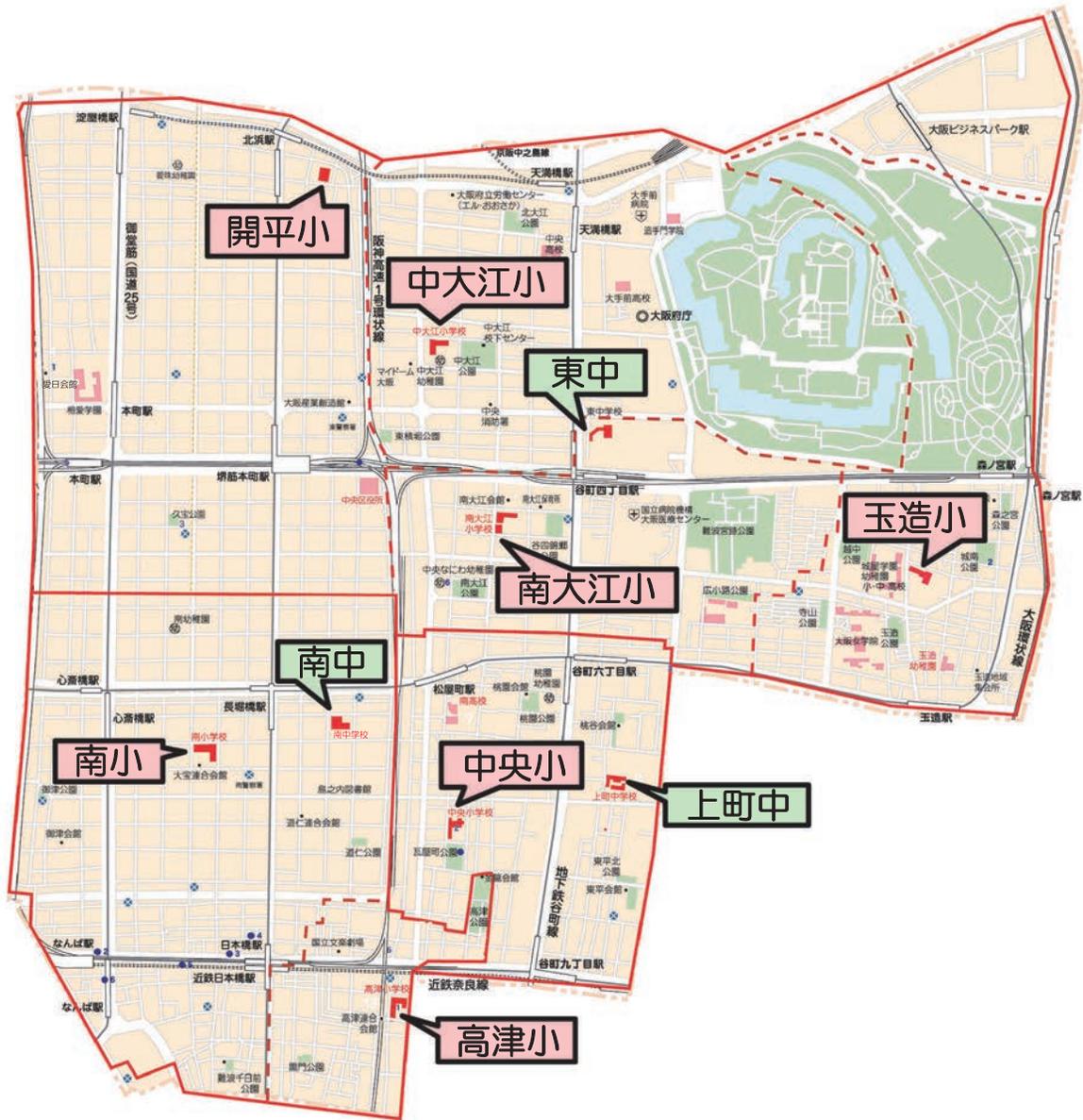


—中央区内の通学区域一覧—

中学校	小学校	通学区域
東 中学校	玉造 小学校	大阪城 3番(1号~12号) 馬場町 1番 森ノ宮中央 1丁目、2丁目 玉造 1丁目、2丁目 法円坂 1丁目2番、3番、4番(1号~5号、21号~24号) 上町 1丁目1番~15番
	南大江 小学校	馬場町 2番、3番 大手前 4丁目 法円坂 1丁目1番、4番(6号~20号)、5番、6番、2丁目 上町 1丁目16番~28番 上町 A番・B番・C番 内久宝寺町 1丁目~4丁目 龍造寺町 谷町 4丁目、5丁目 農人橋 1丁目~3丁目 和泉町 1丁目、2丁目 粉川町 十二軒町 神崎町 材木町 松屋町住吉
	中大江 小学校	大阪城 1番、2番、3番(13号~30号) 城見 1丁目、2丁目 大手前 1丁目~3丁目 谷町 1丁目~3丁目 天満橋京町 北浜東 石町 1丁目、2丁目 島町 1丁目、2丁目 釣鐘町 1丁目、2丁目 船越町 1丁目、2丁目 内平野町 1丁目~3丁目 内淡路町 1丁目~3丁目 大手通 1丁目~3丁目 糸屋町 1丁目、2丁目 北新町 南新町 1丁目、2丁目 徳井町 1丁目、2丁目 内本町 1丁目、2丁目 鎗屋町 1丁目、2丁目 常盤町 1丁目、2丁目 東高麗橋 本町橋
	開平 小学校	北浜 1丁目~4丁目 今橋 1丁目~4丁目 高麗橋 1丁目~4丁目 伏見町 1丁目~4丁目 道修町 1丁目~4丁目 平野町 1丁目~4丁目 淡路町 1丁目~4丁目 瓦町 1丁目~4丁目 備後町 1丁目~4丁目 安土町 1丁目~3丁目 本町 1丁目~4丁目 南本町 1丁目~4丁目 船場中央 1丁目~4丁目 久太郎町 1丁目~4丁目 北久宝寺町 1丁目~4丁目 南久宝寺町 1丁目~4丁目 博労町 1丁目~4丁目

中学校	小学校	通学区域
南 中学校	高津 小学校	高津 1丁目1番、2番(1号~3号、13号~32号)、3番、4番、6番(6号~10号)、7番~9番、10番(3号~17号)、2丁目1番(5号~23号、24号の一部)、2番~8番、3丁目 道頓堀 1丁目東1番~東4番、東5番(2号~8号、9号の一部)、東6番、東7番(7号の一部、9号) 日本橋 1丁目6番(1号~3号、10号~12号)、7番(1号~6号、7号の一部、17号~20号)8番(1号~9号、22号~24号)9番~17番、21番~25番、2丁目1番~4番、8番~21番
	南 小学校	東心齋橋 1丁目、2丁目 宗右衛門町 心齋橋筋 1丁目、2丁目 西心齋橋 1丁目、2丁目 島之内 1丁目、2丁目 南船場 1丁目~4丁目 道頓堀 1丁目1番~10番、東5番(9号の一部、10号~26号)東7番(1号~3号、7号の一部、10号~26号)2丁目 難波 1丁目~5丁目 難波千日前 千日前 1丁目、2丁目 日本橋 1丁目1番~5番、6番(4号~9号)7番(7号の一部、8号~16号)8番(10号~21号)18番~20番、2丁目5番~7番
	中央 小学校	安堂寺町1丁目、2丁目 上本町西1丁目~5丁目 谷町6丁目~9丁目 松屋町1番~10番 東平1丁目、2丁目 上汐1丁目、2丁目 瓦屋町1丁目~3丁目 中寺1丁目、2丁目 高津1丁目2番(4号~12号)、5番、6番(1号~5号、11号~18号)、10番(1号、2号、18号~22号)、2丁目1番(1号~4号、24号の一部、25号、26号)

—通学区域略図—



中学校	小学校
東中学校	玉造小学校
	南大江小学校
	中大江小学校
	開平小学校
南中学校	高津小学校
	南小学校
上町中学校	中央小学校

実線—小学校・中学校の通学区域区分
 点線…小学校の通学区域区分

－ 各学校の受入人数、学校公開日・学校説明会の日程 －

学校選択制に関する説明会や学校公開日の一覧です（希望者のみ）。学校選択の際の参考にしてください。
 入学予定者の方向けの学校説明会は、令和6年1月～2月ごろに開催予定です。
 学校説明会に参加される場合は、この冊子をご持参ください。

（注意）新型コロナウイルス感染症等の影響により、開催直前に中止や変更になる場合もあります。区役所や各学校のホームページでお知らせしますので、必ず最新の情報をご確認のうえご参加ください。中央区ホームページには、各学校ホームページへのリンクも掲載しております。



学校名	通学区域外からの受入人数（目安）	学校公開日	学校説明会	備考
玉造小学校	若干名 (10名未満)	9月4日（月曜日）14時45分～15時15分（学校見学） 9月30日（土曜日）9時～12時（体育授業参観） 【10月3日（火曜日）9時～12時 体育授業参観予備日】	9月4日（月曜日） 14時15分～14時45分 （受付：13時50分～）	上履きをご持参ください。自転車での来校はご遠慮ください。学校説明会后、学校見学が可能です。変更が生じた場合、学校ホームページでお知らせします。
南大江小学校	若干名 (10名未満)	10月6日（金曜日）13時50分～14時35分 （学校公開※1年生の教室のみ廊下からの参観可能）	10月6日（金曜日） 15時00分～16時00分	学校公開・説明会には自転車での来校はご遠慮ください。また上履きをご持参ください。変更が生じた場合、学校ホームページでお知らせします。
中大江小学校	若干名 (10名未満)	9月21日（木曜日）13時40分～14時25分 （学習参観）	9月21日（木曜日） 14時40分～15時25分	上履きと靴を入れる袋をご持参ください。自転車での来校はご遠慮ください。
高津小学校	若干名 (10名未満)	10月1日（日曜日）9時～11時（運動会） 【10月4日（水曜日）9時～11時 運動会予備日】 9月4日（月曜日）10時45分～11時30分（1年授業公開）	9月4日（月曜日） 10時15分～10時45分	学習参観には上履きをご持参ください。自転車での来校はご遠慮ください。変更が生じた場合、学校ホームページでお知らせします。
南小学校	若干名 (10名未満)	9月6日（水曜日）9時～10時30分（オープンスクール） 10月1日（日曜日）9時～12時（運動会） 【10月4日（水曜日）9時～12時 運動会予備日】	9月6日（水曜日） 9時00分～10時30分	学校公開日・学校説明会は自転車での来校はご遠慮ください。
開平小学校	若干名 (10名未満)	10月18日（水曜日）13時50分～14時35分（学習参観）	10月18日（水曜日） 14時45分～15時05分	上履きをご持参ください。学校公開日・学校説明会は自転車での来校はご遠慮ください。
中央小学校	若干名 (10名未満)	9月27日（水曜日）13時55分～14時40分（授業公開） 10月21日（土曜日）9時～12時（運動会） 【10月25日（水曜日）9時～12時 運動会予備日】	9月27日（水曜日） 14時50分～15時20分	自転車での来校はご遠慮ください。変更が生じた場合、学校ホームページでお知らせします。
東中学校	若干名 (10名未満)	9月14日（木曜日）10時00分～15時00分（体育大会） 9月19日（火曜日）13時30分～14時20分（参観日）	9月19日（火曜日） 14時30分～15時	体育大会は丸善インテックアリーナ大阪で実施します（事前申込が必要です）。詳しくは学校ホームページをご覧ください。参観日は学校選択制希望者のみとします。
南中学校	若干名 (10名未満)	9月8日（金曜日）13時25分～14時15分（参観日） 9月29日（金曜日）9時20分～15時（体育大会） 【10月3日（火曜日）9時20分～15時 体育大会予備日】	9月8日（金曜日） 14時30分～15時30分	
上町中学校	若干名 (10名未満)	9月8日（月曜日）13時25分～14時15分（授業公開） 9月20日（水曜日）13時25分～14時15分（授業公開）	9月20日（水曜日） 14時20分～14時30分	

<通学区域外からの受入人数について>

- ・私立学校等への進学や、通学区域内の児童生徒の転出入により、受入人数は大きく変動する可能性があります。
- ・通学区域内の入学対象者数が多い学校は、通学区域外からの受入人数が0となる場合もあります。

<学校公開・学校説明会について>

- ・参加を希望される場合で、日程の都合がつかないときは、各学校に直接連絡をしてください。

【基本的な考え方】

- 大阪市では、障がいのある子どもの人権尊重を図り、地域で「共に学び、共に育ち、共に生きる」ことを基本とした教育・保育の推進に努めており、地域の小学校・中学校・義務教育学校で学ぶことを基本としています。
- 障がいのある子どもの進学先を決める際には、本人・保護者の意向を最大限尊重しています。
- 通学区域の小学校・義務教育学校前期課程（進学の場合は在籍している学校）がすべての就学・進学相談の窓口となり、相談や情報提供を行います。
- お子様を学校教育全体で受けとめ、障がいのある子ども一人一人の教育的ニーズに応じた適切な指導や支援を行います。

【障がいのある児童生徒の多様な学びの場】

障がいのあるお子さんの就学・進学先としての学びの場は、小・中学校及び義務教育学校(以後、学校と表記)の通常学級、特別支援学級があります。一部の学校には他校通級や自校通級を開設しています。次に、特別支援学校（府立支援学校）があります。

通常学級

お子さんの障がいの状況に応じた合理的配慮を受けながら通常の教育課程に基づく指導を受けることができます。



通級による指導（通常学級在籍）

他校通級：きこえやことば、学習やコミュニケーション等に課題があるとき、学校の通常学級に在籍しながら、週に1回程度近隣の通級による指導の開設校に通い、課題に応じて必要な指導を受けることができます。他校から通級できる学校は次のとおりです。（柏里小・十三小・西淡路小・菅北小・上福島小・成育小・森之宮小・南小・九条東小・長居小・玉出小・北鶴橋小・金塚小・田辺小・喜連西小・東中・西中）

自校通級：在籍する学校内に通級による指導が開設されており、学習や学校生活で持てる力を発揮できるように、自立活動(自分の力を発揮して主体的に取り組もうとする力や態度を育てる学び)を受けることができます。今後、各区において順次、全校に開設していきます。

特別支援学級

大阪市の学校には特別支援学級が全校に設置されており、お子さんの障がいの状況や医学的診断等をふまえ、教育的ニーズに応じた指導を受けることができます。また、通常学級のお子さんとも交流し、共に学ぶ授業や活動を行っています。特別支援学級の内容等については、各学校にお問い合わせください。



Q: 就学相談はいつからできますか？

A: 就学する前年の4月頃からできます。それ以前でも、希望があれば相談できます。できるだけ早い時期から通学区域の小学校・義務教育学校(前期課程)にて就学相談を行ってください。



Q: 障がいが高くても、地域の学校で学ぶことができますか？

A: 大阪市では、障がいの程度に関係なく、地域の小学校・中学校・義務教育学校で、「共に学び、共に育ち、共に生きる」教育を進めています。進学先を決める際には、本人や保護者の方の意向を尊重しています。



【小・中学校及び義務教育学校、特別支援学校（府立支援学校）への就学・進学相談の窓口】 通学区域または在籍の小学校・義務教育学校

【学校での生活や就学・進学に関する相談】 大阪市教育委員会指導部インクルーシブ教育推進担当 TEL 6327-1016

※ 教育委員会HP（障がいのあるお子さんの就学・進学相談）



特別支援学校（府立支援学校）一覧 大阪市内を通学区域に含む特別支援学校（府立支援学校）

各特別支援学校（府立支援学校）には通学区域が設定されています。（令和6年度より知的障がいのある府立支援学校が新しく開設することに伴い、一部通学区域が変更する区があります）また、一覧表のほか、知的障がいのある生徒が就労を通じて自立することを支援する高等部単独の支援学校として、高等支援学校（なにわ、たまがわ、とりかい、すながわ、むらの）があります。

学校名	種別	設置学部	所在地	電話(FAX)	備考
大阪北視覚支援学校	視覚障がい	幼小中高専	東淀川区豊里7-5-26	6328-7000	※1
大阪南視覚支援学校	視覚障がい	幼小中高専	住吉区山之内1-10-12	6693-3471	※1
中央聴覚支援学校	聴覚障がい	幼小中高専	中央区上町1-19-31	6761-1419 (FAX6762-1800)	※2
生野聴覚支援学校	聴覚障がい	幼小中	生野区桃谷1-2-1	6717-3366 (FAX6717-5865)	※2
堺聴覚支援学校	聴覚障がい	幼小中	堺市北区百舌鳥陵南町1	072-257-5471 (FAX072-257-3310)	※2
思斉支援学校	知的障がい	小中高	旭区大宮5-11-7	6951-4063	
難波支援学校	知的障がい	小中高	浪速区木津川2-3-30	6562-2251	
生野支援学校	知的障がい	小中高	生野区巽東4-2-47	6758-3784	
東淀川支援学校	知的障がい	小中高	東淀川区東中島3-5-22	6325-9011	
住之江支援学校	知的障がい	小中高	住之江区緑木1-4-167	6683-2622	
光陽支援学校	肢体不自由病 弱	小中高	旭区新森6-8-21	6953-4022	
		小中			
西淀川支援学校	肢体不自由	小中高	西淀川区大和田2-5-77	6475-2560	
平野支援学校	肢体不自由	小中高	平野区長吉川辺3-4-115	6707-6731	
東住吉支援学校	知的障がい	小中高	東住吉区矢田5-1-22	6608-9800	
	肢体不自由	小中高			

※1 通級による指導に準じた取組を行っています。※2 難聴または言語の通級による指導を開設しています。

【就学・進学に関する相談について】

就学・進学に関する相談や情報の提供については、通学区域の学校で行っておりますので、来年度就学・進学するお子さんの保護者の方で、相談がまだお済みでない方は、通学区域の学校へ、まずご連絡ください。特別支援学校（府立支援学校）への就学・進学をお考えの場合も、通学区域または在籍している小学校・義務教育学校へご相談ください。通学区域または在籍している小学校・義務教育学校が窓口となって、特別支援学校（府立支援学校）の学校見学、教育相談の依頼を行います。

学校選択制を利用して、通学区域以外の学校へ就学・進学を希望する場合も、新小学校1年生の方は、通学区域の小学校・義務教育学校に、新中学校1年生の方は、現在、在籍している小学校・義務教育学校にまずはご相談ください。その後、希望される学校に連絡し、ご相談ください。

【入学までの流れ】

4月～ 【学校見学、就学・進学相談の実施】

- 通学区域の小学校・義務教育学校（進学の場合は在籍している学校）に連絡して、できるだけ早く就学・進学相談を行ってください。
- 学校の教育方針や教育環境についての説明、学習の様子や学校行事等を見学してください。
- 特別支援学校（府立支援学校）の学校見学、就学・進学相談を希望の場合は、小学校・義務教育学校に（進学の場合は在籍している学校）申し込んでください。

10月末

- 学校選択制の希望調査票提出期限。（希望調査票は9月初旬までに配付）

11月頃まで

【就学・進学先の決定】

- 「通常学級(通級による指導)で学ぶ」「特別支援学級で学ぶ」「特別支援学校（府立支援学校）に就学・進学する」等、就学・進学先のご希望について、ご相談された小学校・義務教育学校にお伝えください。

10月～12月上旬まで

【就学時健康診断の実施】（※小学校・義務教育学校への就学の場合）

- 小学校・義務教育学校で健康診断を行います。
- ・就学時健康診断では、入学後の学校生活等についてご相談いただくことができます。

1月末までに

【就学通知書の受け取り】

- 就学通知書とともに、入学説明会の案内等が、ご家庭に届きます。

2月～3月

【入学説明会】

4月

【入学式】

小中一貫校 児童生徒の全市募集について

9年間で未来につながる学力を！

充実した教科指導

小中教員の協働した指導 小学校高学年からの一部教科担任制

伸ばすチャレンジ精神

英語検定 漢字検定 小学生からの部活動 小中学生の活発な交流活動など

詳細な学校案内をご希望の場合は、9月以降に通学区域の小・中・義務教育学校、各区役所にて配架するパンフレットをご覧ください。また、学校公開・学校説明会でもお渡しすることができます。

学校名	対象	学校公開日 ※保護者のみ見学可	学校説明会(授業公開含む) ※児童も見学可 ※保護者同伴に限る
やたなか小中一貫校 (矢田小学校・矢田南中学校) 〒546-0023 東住吉区矢田3-4-27 TEL 06-6698-1521	大阪市在住で、令和6年度に小学校1年生、義務教育学校1年生、中学校1年生、義務教育学校7年生になる児童	9月8日(金) 9日(土) 【9/8】 14:00～15:30 【9/9】 8:45～9:30 ※8日(金)は部活動の見学ができます。 ※創作部の活動は17:00までです。	9月8日(金) (授業公開) 14:00～15:30 (学校説明会) 15:30～16:00
小中一貫校 むくのき学園 (啓発小学校・中島中学校) 〒533-0033 東淀川区東中島4-8-38 TEL 06-6322-0120(小学校) TEL 06-6322-0333(中学校)		9月4日(月) 8日(金) 【9/4】 13:30～16:30 ※小学校1・2年生は5限目(13:45～14:30)で終了します。 ※部活動の見学ができます。 【9/8】 10:35～12:35	9月9日(土) (授業公開) 8:45～10:35 (学校説明会) 11:00～11:30
いまみや小中一貫校 (新今宮小学校・今宮中学校) 〒557-0016 西成区花園北1-8-32 TEL 06-6631-2811(小学校) TEL 06-6631-2711(中学校)		9月7日(木) 8日(金) 【9/7】 9:45～11:35 【9/8】 13:55～16:50 ※8日(金)は部活動の見学ができます。	9月9日(土) (授業公開) 9:40～11:20 (学校説明会) 11:30～12:15 ※参加を希望される場合は、事前に電話連絡をお願いします。
咲洲みなみ小中一貫校 (南港みなみ小学校・南港南中学校) 〒559-0033 住之江区南港中3-5-14 TEL 06-6614-0020(小学校) TEL 06-6614-0600(中学校)		9月6日(水) 9月7日(木) 【9/6】 9:00～12:40 【9/7】 14:00～17:00 ※7日(木)は部活動の見学ができます。	9月9日(土) (授業公開) 8:55～12:00 (学校説明会) 11:00～12:00 ※授業体験・部活動体験を申し込むことができます。
日本橋小中一貫校 (浪速小学校・日本橋中学校) 〒556-0004 浪速区日本橋西1-7-6 TEL 06-6632-7046(小学校) TEL 06-6633-3751(中学校)		9月13日(水) 9月14日(木) 【9/13】 9:45～11:35 【9/14】 13:35～15:25 ※14日(木)は部活動の見学ができません。	9月14日(木) (授業公開) 13:35～15:25 (学校説明会) 15:30～16:00 ※説明会後に部活動の見学ができます。
中之島小中一貫校(新設) (中之島小学校・中之島中学校) 令和6年4月開校 〒530-0005 北区中之島6 (学校説明会に関するお問い合わせ) 大阪市教育委員会事務局指導部 TEL 06-6208-9198		大阪市在住で、令和6年度に小学校1年生から中学校2年生、義務教育学校1年生から7年生になる児童生徒 建設中のため、実施しません	9月27日(水) 9月30日(土) 10月4日(水) 10月5日(木) (授業公開) 開校前のため実施しません (学校説明会) 9月27日(水) 16:00～17:00 場所:扇町小学校 9月30日(土) 10:00～11:00 場所:扇町小学校 10月4日(水) 16:00～17:00 場所:西船場小学校 10月5日(木) 16:00～17:00 場所:開平小学校

学校公開・学校説明会の日程につきましては、都合により変更する場合があります。詳しくは学校のホームページをご覧ください。

問合せ先 大阪市教育委員会事務局 総務部 学事課 TEL 06-6208-9114

※学校公開・学校説明会の内容等詳細につきましては、各学校まで直接お問い合わせください。

児童いきいき放課後事業について

概要	<p>市内の市立小学校において、平日の放課後、土曜日・長期休業日に小学生の健全育成を図るため、遊びやスポーツ、主体的な学習などを活動内容とする「児童いきいき放課後事業」(愛称:「いきいき」活動)を実施しています。</p> <p>「いきいき」活動は、大阪市から運営・管理委託を受けた団体が実施校ごとに設置されている「いきいき活動運営委員会」と連携して地域の実情に合わせて運営しています。</p>
活動日 時間	<ul style="list-style-type: none"> ・月曜日～金曜日:概ね授業終了後～18時(学校により開始時間が前後します) ・始業式、終業式等:11時～18時 ・土曜日、長期休業日:8時30分～18時 <p>※一定人数以上の利用希望者がある場合、有料で8時から8時半まで、また18時から19時まで活動時間延長等を実施します。詳細は「運営・管理団体」までお問い合わせください。</p> <p>活動休止日は日曜日、国民の祝日、お盆休み(原則8月11日～15日)、年末年始(12月29日～1月3日)および運営委員会が決定した休止日</p> <p>また、台風や災害、感染症対策などにより学校が臨時休校となった場合はいきいき活動も休止となります。</p>
参加料	<p>参加料は無料です。</p> <p>ただし児童の安全管理にかかる経費(令和5年度1人あたり500円(年額))が必要です。</p> <p>※時間延長は有料です。詳細は「運営・管理団体」までお問い合わせください。</p>

電話番号	時間延長要件	※令和5年度 延長実施状況	運営・管理団体
玉造小学校「いきいき」	8時から8時30分まで 5名以上で実施 年額5,000円 (長期休業日(土曜日実施なし)、学校代休日) 18時から19時まで 5名以上で実施 月額5,000円 年間利用前提 (平日、長期休業日(土曜日実施なし))	—	一般財団法人大阪教育文化振興財団 電話番号 06-6253-6217
南大江小学校「いきいき」		8時から8時30分まで 18時から19時まで	
中大江小学校「いきいき」		8時から8時30分まで 18時から19時まで	
高津小学校「いきいき」		—	
南小学校「いきいき」		—	
開平小学校「いきいき」		—	
中央小学校「いきいき」		8時から8時30分まで 18時から19時まで	

※上記は令和5年度の実施状況です。令和6年度の時間延長要件・時間延長実施を保障するものではありません。

— 参 考 資 料 —

小学校 令和4年度「全国学力・学習状況調査」 平均正答率（％）

	国語	算数	理科
大阪市	64	62	60
全 国	65.6	63.2	63.3

小学校 令和4年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」

小学校5年男子・小学校5年女子 平均値

		種目別平均								
		握力 k g	上体起 こし 回数	長座体 前屈 c m	反復横 とび 回数	20 m シャト ルラン 回数	50 m 走 秒	立ち幅 跳び c m	ボール 投げ m	体力 合計点
男子	大阪市	16.11	18.44	33.14	38.26	42.95	9.59	148.22	20.07	50.83
	全 国	16.21	18.86	33.79	40.36	45.92	9.53	150.83	20.31	52.28
女子	大阪市	16.01	17.55	38.00	36.50	34.13	9.76	140.76	12.77	52.65
	全 国	16.10	17.97	38.18	38.66	36.97	9.70	144.55	13.17	54.31

中学校 令和4年度「全国学力・学習状況調査」 平均正答率（％）

	国語	数学	理科
大阪市	66	50	46
全 国	69.0	51.4	49.3

中学校 令和4年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」

中学校2年男子・中学校2年女子 平均値

		種目別平均									
		握力 k g	上体起 こし 回数	長座体 前屈 c m	反復横 とび 回数	持久走 秒	20 m シャト ルラン 回数	50m 走 秒	立ち幅 跳び c m	ボール 投げ m	体力 合計点
男子	大阪市	28.88	26.10	42.66	51.66	425.87	77.74	8.08	196.13	19.98	40.80
	全 国	28.99	25.74	43.87	51.05	409.81	78.07	8.06	196.89	20.28	41.04
女子	大阪市	23.08	21.91	45.40	46.34	321.08	51.72	9.07	166.28	12.26	47.00
	全 国	23.21	21.67	46.07	45.81	302.89	51.60	8.96	167.04	12.45	47.42



玉造小学校

- 所在地 中央区玉造 2丁目3番43号
- 電話番号 06-6941-1012
- FAX 06-6941-0187
- 校長名 豊岡 真実
- 標準服 有(男・女、夏服・冬服) ■ 集団登校 有
- HP アドレス <http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=e551120>



学校の概要

本校は、明治6年(1873年)に創立された歴史と伝統のある学校です。校訓は「自律・協同・敬愛」。

長年、一人一人の児童の確かな学力、健やかな体の育成とともに、道徳的実践力・規範意識の向上をめざして組織的な取組を展開しています。近年は、特に「主体的・対話的で深い学び」を通して、自ら課題を解決し活動できる児童の育成に力を入れています。

令和4年度 全国学力・学習状況調査の結果

玉造小	国語	算数	理科
平均正答率	72	70	70

【概要】

国語の平均正答率は72.0ポイントで全国平均を6.4ポイント上回った。算数の平均正答率は70.0ポイントで全国平均を6.8ポイント上回った。理科の平均正答率は70.0で全国平均を6.7ポイント上回った。正答数分布グラフにおいては算数と理科において若干ではあるが2極化の傾向が見られた。また国語の平均無回答率は3.0ポイントで全国の5.7ポイントより2.7ポイント、算数の平均無回答率は1.3ポイントで全国の3.5ポイントより2.3ポイント、理科の平均無回答率は1.9ポイントで全国の3.6ポイントより1.7ポイント低い結果となった。本校児童は、最後まであきらめず考えて問題を解こうとする意識が高いと考えられる。

【成果と課題、アクションプラン】

学力向上の基盤となる生活習慣や学習習慣を保ち、授業の充実をさらに図りながら、学力の維持向上に努める。今後も各学級1日2時間以上、「3つの学bee」を取り入れた主体的・対話的で深い学びを実現した授業を展開することで、子どもの学びに向かう力や思考力・判断力・表現力、生きて働く知識・技能を育む。一方で働き方改革を継続して進め、教員が子どもと向き合う時間を生み出すことによって、教材研究や指導方法の工夫改善につなげたい。また、ICT機器の効果的な活用方法等についても、情報収集を行い積極的かつ有効なICT活用を図っていきたい。

令和4年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果

	握力	上体おこし	長座体前屈	反復横跳び	20mSR
男子	17.84	17.65	30.81	34.28	38.46
女子	16.52	17.96	35.54	34.40	32.51
	50m走	立幅跳び	ボール投げ	体力合計点	
男子	9.59	133.79	20.35	48.53	
女子	9.71	126.00	13.04	50.80	

【概要】

体力合計点は、本校男子は48.53ポイントであるのに対し、全国平均52.28ポイント、女子は本校が50.80ポイントであるのに対し、全国平均は54.31ポイントと、男女ともに3.5~3.7ポイント下回る結果となった。

【成果と課題】

昨年度に引き続き、今年度も児童の柔軟性を高めるための取組を重点的に行ってきた。講堂での体育だけでなく運動場での体育授業の際も、ストレッチ運動を行うようにした。しかし、柔軟性を示す長座体前屈の平均値は男女ともに全国、市の平均を下回る結果となった。ストレッチについては、今後も継続して取り組んでいく。

さらに男女ともに、反復横跳び、立ち幅跳びの平均値が全国平均、大阪市平均より大きく下回っているという課題が見える。児童数に対しての運動場の大きさ、休み時間の遊びの制限等、いろいろとマイナス要素もあるが、今年度から3年生以上で取り組んだ「なわとび運動(ハヤやグループで技を競う)」を来年度も継続するなど、限られた環境の中であっても、より効率的に児童の体力を高める方法を工夫していきたい。

運営に関する計画

令和5年度目標

(1) 安全・安心な教育の推進

学校の年度目標

- ①小学校学力経年調査における「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する児童の割合を83%以上にさせる。
- ②年度末の校内調査において、不登校児童の在籍比率を前年度より減少させる。
- ③年度末の校内調査において、前年度不登校児童の改善の割合を増加させる。
- ④年度末の校内調査において、「学校の決まりを守っていますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する児童の割合を前年度より増加させる。
- ⑤年度末の校内調査において、「進んであいざつをしていますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する児童の割合を前年度より増加させる。
- ⑥年度末の校内調査において、「学級・学年の活動に協力してやり遂げるように、進んで取り組んでいる」に対して、肯定的に回答する児童の割合を92%以上に維持する。
- ⑦年度末の校内調査において、「自分には良いところがあると思う」に肯定的に回答する児童の割合を前年度より向上させる。

(2) 未来を切り拓く学力・体力の向上

学校の年度目標

- ①小学校学力経年調査における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する児童の割合を44%以上にさせる。
- ②小学校学力経年調査における国語及び算数の平均正答率の対全国比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より0.01ポイント向上させる。
- ③小学校学力経年調査における「理科の学習は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を90%以上にさせる。
- ④小学校学力経年調査における「外国語(英語)の学習は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を70%以上にさせる。
- ⑤小学校学力経年調査における「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか」に対して、最も肯定的な「好き」と回答する児童の割合を75%以上にさせる。
- ⑥学力経年調査の平均正答率を、大阪市平均より6ポイント以上上回るようにする。
- ⑦年度末の校内調査において、「正しい姿勢で学習に取り組んでいる」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する児童の割合を40%以上にさせる。

(3) 学びを支える教育環境の充実

学校の年度目標

- ①年度末の校内調査において「タブレット端末を使った学習は楽しいですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を77%以上にさせる。
- ②1年間の時間外勤務時間が360時間以下の教員を前年度より増加させる。
- ③年度末の校内調査において、「読書は好きですか」に肯定的に回答する児童の割合を、90%以上に維持する。
- ④年度末の校内調査において、「地域など学校の外での学習は楽しいですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を80%以上にさせる。
- ⑤年度末の校内調査において、「校内研究・研修は充実していた」と回答する教員の割合を80%以上にさせる。

Osaka Metro 森ノ宮駅2出口 南西500m



学び合い、支え合い、豊かに育つ玉造の子ども

◇ 確かな学力

実際の社会や生活で生きて働く知識技能を習得し、未知の状況にも対応できる思考力・判断力・表現力を育成することをめざしています。そのために、全ての学級の授業に、児童が「考えをもち表現する学び」、「話し合う学び」、「めあてをもち、振り返る学び」を取り入れ、「主体的・対話的で深い学び」につながる授業づくりを進めています。また、学校図書館の環境整備や読書貯金通帳の取組、読書ボランティアによる読み聞かせ等を通して、言語力と情報を選択し取得する力を育てています。さらに、英語に親しむ機会を設けるなど、英語によるコミュニケーション力の向上にも力を入れています。



◇ 話し合い活動



教科学習はもとより、地域集会やたてわり班活動など異学年間でも話し合う場面を積極的に取り入れるなど、教育活動の様々な場面で話し合い活動を重視しています。充実した話し合い活動の中で、児童一人一人が自分の考えを表現すると同時に、他者の考えや思いを知り共感することで多角的な見方を身に着けたり、考えを広げ深めたり、よりよい考えを築き上げたりすることをめざしています。このような経験が、道徳心や社会性を育成し、「学びに向かう力」や「人間性の涵養」にもつながります。

◇ なかまづくり

学級・学年のなかまづくりを基盤に、縦割り班活動等で学校全体のなかまづくりにも取り組んでいます。児童自らが企画段階から参画して、「縦割り班での集会活動」、「オリエンテーリング（全校遠足）」、「玉っ子まつり」等を実施しています。これらを通して、児童のリーダーシップや責任感、規範意識をさらに伸ばすとともに、互いのよさを認め合う集団を育成しています。



◇ 本物との出会い、地域の方々との出会い



玉造の歴史学習や昔の遊び体験学習、民謡踊りの学習、なにわ伝統野菜「玉造黒門越瓜」の栽培と、能体験そして校区内の公園清掃など、地域の方々をはじめとするゲストティーチャーを多数招いて、本物との出会いや年代を超えたつながりづくりを進めています。また、東警察署と合同の交通安全指導や、地域と合同の防災訓練なども進めています。





南大江小学校

- 所在地 中央区農人橋1丁目3番3号
- 電話番号 06-6942-0501
- FAX 06-6941-0397
- 校長名 植田 隆義
- 標準服 有(男・女、夏服・冬服) ■ 集団登校 無
- HP アドレス <http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=e551121>



学校の概要

本校は、東大組第5区小学校(1872年創立 明治5年)・東大組第4区小学校(1873年創立)・東大組第2区小学校(1873年創立)・東大組第3区小学校(1874年創立)の4校が合併し、1885年(明治18年)に南大江小学校と改称され、昨年度創立150周年を迎えた歴史と伝統ある小学校です。子どもたちが安全に楽しく学ぶことのできる学習環境を整え、多様化し激しく変化する社会、一層の国際化が進む社会において、また、未曾有の災害の発生が予想される社会において、「確かな学力」と「豊かな心」と「豊かな心」をしっかりと身につけ「生き抜く力」を養う教育を提供します。子どもたちが安心安全に学ぶことのできる教育環境を整え、伝統ある南大江の地域を愛し、誇りに思い、社会や世界に羽ばたいていく子どもたちの育成を進めます。

令和4年度 全国学力・学習状況調査の結果

南大江小	国語	算数	理科
平均正答率(%)	71	70	65

【概要】

国語科の平均正答率は71(全国平均65.6)、算数科の平均正答率は70(全国平均63.2)、理科の平均正答率65(全国平均63.3)となりました。いずれの教科も全国平均を上回る結果を得ています。国語科の正答率別分布は解答率8割付近を頂点とした正規分布となりました。算数科と理科の解答率分布は正答率8割付近に最も大きな分布を形成していますが、正答率4割付近にも小さな分布の山が形成されています。

【成果と課題、アクションプラン】

全国学力・学習状況調査の結果からは、若干ではありますが学力の二極化傾向がうかがえます。学力低位層の児童に対しては、チームティーチングによる授業やICT機器を活用した視覚的支援・聴覚的支援、放課後の個別学習の実施、デジタルドリルの活用等により基礎基本となる学力の確実な定着を図っていきます。

令和4年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果

	握力	上体おこし	長座体前屈	反復横跳び	20mSR
男子	15.70	21.72	33.84	38.65	44.30
女子	15.53	20.89	39.38	35.05	29.82

	50m走	立幅跳び	ボール投げ	体力合計点
男子	9.56	146.13	18.17	51.57
女子	10.28	130.96	11.75	51.04

【概要】

○実技調査の結果は、男女共に「上体おこし」「長座体前屈」を除き何れの種目も全国平均を下回る結果となりました。T得点(*)に換算して分析すると、女子は「50m走」「立ち幅跳び」、男子は「ソフトボール投げ」において全国平均からの乖離が大きいです。

*T得点：全国平均値に対する相対的な位置を示し、単位や標準偏差が異なる調査結果を比較する平均点50点、標準偏差10点の標準得点。

○運動やスポーツに関する興味、体育科授業への積極的な取り組み、普段の運動の時間については、男子は全国平均とほぼ変わらない値あるいは全国平均を上回る値となっていますが、女子ではいずれの質問についても少し落ち込みが見られます。また、運動やスポーツをすることの有用性の認識や体力・運動能力の向上に向けての目標設定については、男子と女子の差はあるものの、男子女子ともに低い傾向がうかがえます。

○男子も女子も、走・跳・投の何れの種目においても全国平均を下回っていることから、総合的に体力・運動能力を高めていきます。放課後の運動場開放、長縄跳び記録会、かけあし週間等により子どもたちの運動機会を増やし、目標を定めた体育科授業を実施していきます。また、保健学習により体のつくりや体の成長、健康の維持についての理解を進めることで、運動やスポーツについての意識を高め自らの目標に向けて意欲的に運動やスポーツに取り組んでいけるようにします。

運営に関する計画

【安全・安心な教育の推進】

- ・いじめ・不登校や解決すべき問題行動や生活課題の全てについて適切に対応する。
- ・児童と共に定める学級目標の達成に向けて学級全員で協力し活動することで、それぞれの児童が自己肯定感を高め、安心して過ごせる集団づくりを行う。
- ・全教育活動を通して児童が「できた」「わかった」「人の役にたった」と思えるようなめあてを設定し、指導・支援を行う。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- ・算数科の授業でのチームティーチングの実施、デジタルドリルの活用、放課後の個別学習等を計画的に推進する。
- ・体育科の授業で体を動かすことの楽しさをより実感できるよう指導内容を工夫する。学級の「みんな遊び」等の時間を設定し、運動場で体を動かす機会を増やす。

【学びを支える教育環境の充実】

- ・一人一台パソコンを児童がいつでもすぐに活用できる環境を一層整えることで個別最適な学び・協動的な学びを進める。
- ・放課後の時間を確保し、各学年や校務分掌の中で業務の細分化やDX化をすすめ、教職員がよりやりがいを持つようにしながら、勤務時間の短縮を図る。
- ・学校の教育内容を学校ホームページで公開したり、学習参観など教育活動を公開することを通じて積極的に情報発信し、理解・協力を得るようにする。

Osaka Metro 谷町四丁目駅⑧出口 南西 350m
谷町六丁目駅②出口 北西 600m
松屋町駅⑤出口 北東 600m



たくましい子・すすんで学ぶ子・友だちを大切にする子

1年生の学習の様子

生活科の学習で、春にはアサガオの種をまいたり秋にはチューリップの球根をうえたりして観察しています。

また、冬には体育科の学習でなわとびに取り組みます。休み時間にも熱心に取り組み、色々な跳び方ができるようになります。



遠足（天王寺動物園）

天王寺動物園に遠足に行きます。昨年度も、本物の動物に出会い、子どもたちも大喜びでした。外で食べるお弁当も、嬉しそうに食べていました。

一人一台パソコンの学習

1年生から一人一台端末を使った簡単なICT学習にも取り組んでいます。「ビスケット（ソフト）」を使ったプログラミングにも挑戦します。



学校たんけん

1年生は広い学校の中を2年生と一緒にたんけんします。

いろいろな教室がどこにあってなにをしたらいいのかを学びます。



中大江小学校



- 所在地 中央区系屋町2丁目3番14号
- 電話番号 06-6942-0221
- FAX 06-6942-0178
- 校長名 麥田 葉子
- 標準服 有(男・女・夏服・冬服) ■ 集団登校 無
- HP アドレス <http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=e551122>



学校の概要

本校は、本年度に創立150周年を迎える歴史のある小学校です。併設する中大江幼稚園との合同行事や交流学習の推進により、相手の気持ちを考え行動するあたたかな心の育成と、主体的に行動できる子どもの育成を図っています。

令和4年度 全国学力・学習状況調査の結果

中大江小	国語	算数	理科
平均正答率 (%)	74	69	63

【概要】
平均正答率は、国語、算数、理科のいずれも、大阪市平均を上回った。また、国語と算数においては、大阪市平均、全国平均のいずれも上回っている。特に国語の「書くこと」においては大阪市平均を10ポイント近く上回っており、一昨年度より学校全体で取り組んできた作文指導による学習の積み重ねが感じられる結果となった。

【成果と課題、アクションプラン】

<成果と課題>

【国語】 「書くこと」をはじめとした多くの領域において大阪市平均、全国平均を上回る結果となった。しかしながら、「話すこと、聞くこと」の領域においては、大阪市平均を上回ったものの、全国平均を僅かではあるが下回る結果となった。

【算数】 全ての領域で全国平均を上回っていた。特に「変化と関係」の領域においては全国平均を10ポイント近く上回っていた。しかしながら「図形」の領域においては、全国平均を僅かに上回ったに過ぎなかった。

【理科】 全ての領域で大阪市平均を上回っていたが、「粒子」を柱とする領域および、「生命」を柱とする領域においては、全国平均を僅かに下回る結果となった。

<アクションプラン>

- 「めあて」と「ふりかえり」を大切に授業に継続して取り組む。
- 学年に応じた作文指導のカリキュラムを作成し、各学年に応じた一貫した指導を行う。
- 学校教育ICT活用事業拠点校として、主体的・対話的で深い学びにつながるICT機器の効果的な活用方法を継続して検証する。
- 教員の指導力を高いレベルで保持するための取り組みや施策の活用を図る。

運営に関する計画

現状と課題

- 学期ごとの「いじめアンケート」で実態を把握し、その都度速やかに聞き取り等の対応をするとともに、子どもに寄り添いながら解決と再発防止に当たってきた。対処的な指導ではなく、自分を大切に、まわりの人を大切にする指導を継続し、学級担任や学年団だけではなく、学校全体でいじめそのものが起きないように集団作りを目指している。
- 昨年度に引き続き、オンライン朝会や、学級活動、帰りの会などで学校のきまりについて振り返る時間を確保したことで、「学校のきまりや規則を守っている」の項目では肯定的な回答をする児童の割合が一昨年の84%から89%と増えた。しかしながら、実際にはきまりを守れていない場面を見る機会もあるため、児童の意識の改善も引き続き行っていく必要がある。

学校の年度目標

【安全・安心な教育の推進】

- ・ 小学校学力経年調査における「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する児童の割合を7%以上にする。
- ・ 年度末の校内調査において、不登校児童の在籍比率を前年度より減少させる。
- ・ 年度末の校内調査において、前年度不登校児童の改善の割合を増加させる。
- ・ 令和5年度の全国学力・学習状況調査の「自分にはよいところがあると思いますか」の項目について肯定的に答える児童の割合を、前年度より増加させる。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- ・ 小学校学力経年調査における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する児童の割合を40%以上にする。
- ・ 小学校学力経年調査における国語および算数の平均正答率の対市比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より0.5ポイント向上させる。
- ・ 小学校学力経年調査における「理科の勉強は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を80%以上にする。
- ・ 小学校学力経年調査における「外国語(英語)の勉強は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を75%以上にする。
- ・ 小学校学力経年調査における「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか」に対して、最も肯定的な「好き」と回答する児童の割合を60%以上にする。

【学びを支える教育環境の充実】

- ・ 令和5年度の全国学力・学習状況調査の「5年生のときに受けた授業で、コンピューターなどのICT機器をどの程度使いましたか」の項目について、「ほぼ毎日」と答える児童の割合を、80%以上にする。
- ・ ゆとりの日を月に1回以上設定し、職員の超過勤務時間を前年度より減少させる。

令和4年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果

【平均値】

	握力	上体おこし	長座体前屈	反復横跳び	20m シャトルラン
男子	17.2	18.7	30.9	36.3	40.5
女子	15.5	16.4	34.5	33.6	35.2

	50m走	立幅跳び	ソフトボール投げ	体力合計点
男子	9.43	147.7	19.1	49.9
女子	9.74	137.3	10.3	49.8

【概要】

男子の握力と50m走については、全国平均を上回ったものの、男女ともに多くの種目で全国平均を下回る結果となった。運動にかかる制約は弱まったものの、できる活動が限られたこと、児童数の増加が続いたことによる、休み時間の運動場や講堂での運動の機会が減ったことが原因として挙げられる。

【成果と課題、アクションプラン】

児童数、学級数の増加により、体育の授業や、休み時間での運動場使用人数を制限せざるを得なくなったが、休み時間での体育館開放や、バスケットコート、ボルダリングスペースを設置し、限られた時間の中で、子どもたちに運動の機会を与えるようにしている。また、体育の授業の冒頭での3分間走を習慣化するなど、体力・持久力を高める活動に継続して取り組んでいる。

Osaka Metro 谷町四丁目駅④出口 北東 400m



心身ともにたくましい子どもを育てる ～一人一人が輝く中大江を目指して～

一年間のおもな行事

一学期

4月

- 入学式
- 始業式
- 学習参観



4月 入学式

5月

- 春の遠足
- 避難訓練（火災）
- 新体力テスト



5月 春の遠足

6月

- 自然体験学習(6年生)
- 学習参観
- プール開き



6月 自然体験学習(6年生)



6月 プール開き

7月

- 期末個人懇談会
- 終業式
- 自然体験学習(5年生)



7月 自然体験学習(5年生)



10月 スポーツの日

8月

- 始業式
- 発育測定

9月

- 学習参観
- 避難訓練（地震・津波）

10月

- 秋の遠足
- スポーツの日
- 就学時健康診断



10月 秋の遠足



11月 修学旅行

11月

- 創立150周年行事
- 修学旅行(6年生)

12月

- 期末個人懇談会
- 異学年交流
- 終業式



1月 地域防災訓練



2月 卒業遠足

1月

- 始業式
- 地域防災訓練

2月

- 幼小交流授業
- 卒業遠足
- 学習参観

3月

- 6年生を祝う会
- 卒業式
- 修了式



3月 6年生を祝う会



3月 卒業式

三学期



高津小学校

- 所在地 中央区高津3丁目4番21号
- 電話番号 06-6643-2700
- F A X 06-6643-0390
- 校長名 吉田 恵美子
- 標準服 有(男・女、夏服・冬服) ■ 集団登校 有
- HPアドレス <http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=e551129>



学校の概要

国立文楽劇場や高津宮をはじめ、大阪を代表する歴史と世界に誇る文化・伝統のある地域です。その特性を生かし、「子ども文楽」の取り組みや「黒門市場・御蔵跡、豊寿会(老人会)の方々とのふれあい学習」など、特色ある教育活動を推進しています。学力向上をめざす教育活動の他、清掃活動や集会活動・さそい合わせ登校等、異学年交流を通じた人間関係づくり、規則正しい生活や家庭学習の習慣化などにも取り組んでいます。

【安全・安心な教育の推進】

「安心・安全な教育環境の実現」のために

- ・児童理解にもとづく学級・学年づくりをすすめるとともに、校内生活指導体制・問題対応体制を整え、「いじめ」を許さない学校をつくる。
- ・学校、地域、保護者の協働により、安全な学校づくりをすすめるとともに、減災教育や防犯・交通安全教育などを通して、命を守るために主体的に行動できる児童を育てる。

「豊かな心の育成」のために

- ・一人一人のよさを認めるとともに、活動のなかで互いのよさに気付かせるよう工夫することによって、思いやりのある、尊重し合える集団づくりをすすめる。
- ・ゲストティーチャーとのふれあいや体験活動を通して、社会に関心をもちたせるとともに、伝統ある地域のよさと、それを守り育てるために力を尽くす人々の努力について感じ取らせる。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

「誰一人取り残さない学力の向上」のために

- ・国語科・算数科の学習内容についての理解を確かにするための工夫を行う。
- ・言語力、言語技術の育成を意識した取組を工夫する。
(「書くこと」の重視、読書環境の充実)

「健やかな体の育成」のために

- ・運動する機会を増やすとともに、体力向上についての児童の意識を高める工夫を行う。
- ・望ましい生活リズムが確立できるよう支援や指導を行う。

【学びを支える教育環境の充実】

「教育DXの推進」のために

- ・ICT機器を活用し、情報活用能力を高める授業実践をすすめる。

「人材の確保・育成としなやかな組織づくり」のために

- ・教職員組織を見直し、さまざまな業務にチームで取り組めるようにする。

令和4年度「全国学力・学習状況調査」の結果

- ◇ 国語科では、物語の全体像や人物像を想像することや、話し手が伝えたいことの中心をとらえること、文章に対する感想や意見をもとに文章のよいところを見つけることに関してよく理解できていた。しかし、話し言葉と書き言葉の違いについての理解や、自分の考えをまとめることについて課題が見られた。
- ◇ 算数科では、図形領域についてよく理解できていた。また、目的に合った数の処理や割合に関して理解できていた。しかし、示された場面を解釈し、その処理方法が正しい理由を記述することは難しかった。
- ◇ 理科では、昆虫の体のつくりやメスシリンダーの使い方、日光の進み方等についての理解や、示された実験の予想と結果をもとに自分の考えをもつことはできていた。しかし、天気と気温の変化の関係や、水蒸気についての理解ができていなかった。
- ◇ 全体的に無答率は低く、前向きな取組姿勢はうかがえる。

令和4年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果

- ◇ 男女ともに、多くの種目について全国平均を下回っており、課題が見られた。しかし、「運動することが好き」との回答率は男女とも全国平均を上回った。

* 全国学力・学習状況調査、全国体力・運動能力、運動習慣等の調査については、調査対象学年が単学級のため、数値による公表は行っていません。

Osaka Metro 日本橋駅③出口 東 300m
谷町九丁目駅③出口 西 400m





児童集会「フレンドタイム」



1・2年の交流「おもちゃランド」



全校オリエンテーリング

【個を高め、つながりを強める取組】



豊寿会（ほうじゅかい）の方々とのふれあい学習



御蔵跡（おくらと）の方々によるお話



黒門市場でのお店体験

【地域と連携したふれあい学習】

「笑顔・全力・高津っ子！」
～学び合い、支え合い、共に高め合う子どもを育てる～
(一人一人を大切にした教育活動をすすめています。)



【「子ども文楽」の取組】

文楽伝達式
(6年生から5年生に引き継がれます。)



学習発表会
「二人三番叟」「五条橋」
(国立文楽劇場 技芸員の先生方
ご指導を受けています。)





南小学校

- 所在地 中央区東心斎橋 1 丁目 14 番 29 号
- 電話番号 06-6252-6825
- F A X 06-6252-6871
- 校長名 石井 宏亨
- 標準服 有(夏服・冬服) ■ 集団登校 無
- HP アドレス
http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=e551131



学校の概要

本校は日本を代表する繁華街、大阪ミナミの中心にあります。校区には、千日前、道頓堀、戎橋、心斎橋筋商店街、若者が集うアメリカ村など「大阪」があふれた場所が多くあります。たくさんの国や地域と関係の深い子どもたちが通う国際色豊かな学校です。本校を巣立った子どもたちが、学んだことを生かし、自分たちの生まれ育った歴史と伝統のあるミナミを誇ることができ、自分と関係の深い国や地域が大切と思える教育をめざして取り組みを行っています。

運営に関する計画

【安全・安心な教育の推進】

全市共通目標(小・中学校)

- 小学校学力経年調査における「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」での肯定回答を90%にする。
- 年度末の校内調査において、不登校児童の在籍比率を前年度より減少させる。
- 年度末での前年度不登校児童を専門指導・相談につなげ、出席日数の増加を図る

学校園の年度目標

- 「いじめ・差別や偏見のない安全・安心な学校づくり」
- 児童アンケートを通して目標達成度を検証する。
 - ・「友だち一人ひとりのちがいを大切にしている。」
 - ・「いろいろな国の友だちとよく話したり遊んだりする。」
 - ・「ミナミの町が好き。」
- ※いずれも肯定回答 75%以上

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

全市共通目標(小・中学校)

- 大阪市小学校学力経年調査からの目標
 - ・「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」での肯定回答を40%以上にする。
- 国語・算数の平均正答率の対全国比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より0.05ポイント向上させる。
- 「理科の勉強は好きですか」での肯定回答を90%以上にする。
- 「外国語の勉強は好きですか」での肯定回答を80%以上にする。
- 「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか」での「好き」を75%以上にする。

学校園の年度目標

- 「Society5.0で生き抜く力の育成」
- 児童に将来バイリンガルとなる素地を形成する。
 - ・対象児童全員に何らかの母語形成の場を保障する。
 - ・JSL 評価参照枠での「4教科につながる基礎的な学習」に達する児童を50%以上にする。
- 異質な存在どうしの協働意欲を醸成する。
 - ・「いろいろな国の友だちとよく話したり遊んだりする」
 - ・「国や文化のちがう友だちどうし知らないことを出し合っておもしろいことを考えることが好き」
- ※いずれも肯定回答 75%以上
- 敏捷性、瞬発力、投てきにおいて、全国差を縮める。

【学びを支える教育環境の充実】

全市共通目標(小・中学校)

- 一人一台学習者用端末の活用に関して
 - ・「心の天気」を毎日使用する。
- ・第3学年以上において、1日1回以上授業での学習活動におけるツールとして児童が端末を活用できるようにする。
- 教職員の働き方改革について
 - ・昨年度の時間外勤務時間を下回る教職員数の割合を50%以上にする。

学校園の年度目標

- 「楽しく充実した学校生活を送るための環境改善」
- すべての機関との連携による児童・家庭への支援の充実を図る。
 - ・ケース検討児童・家庭の50%をニーズに合わせた専門家へつなぐ
 - 児童の意欲を引き出す教職員集団を築きあげる。
 - ・「教職員 Minami スタンダード」をすべて実施している教職員を75%以上にする。

※本校は調査対象学年が単学級であるため、全国学力・学習状況調査や全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果について数値等の公表は行いません。

Osaka Metro
心斎橋駅⑤、⑥出口 東 300m
長堀橋駅⑦出口 西 200m



歴史と伝統がある国際的なまち、大阪・ミナミが大好き！と思える子ども、これからのグローバル社会で活躍する確かな学力と豊かな心を育てます。

国際交流



いろいろな国の文化や習慣に触れる機会を積極的に取り入れています。国際交流を大切にし、国際感覚を身につける活動を重視しています。



楽しみながら体力アップ！子どもたち自身が企画運営する「みなみアクティブタイム」元気な大歓声に包まれます。

体力向上

対話学び



「主体的・対話的で深い学び」の視点を取り入れた ESD(持続可能な開発のための教育) の研究を進めています。



「南子どもまつり」をしています。異学年で協力して、お店を作ったり、遊んだりします。

児童会活動

たんけん



「川たんけん」では、船に乗って街を見学。視点を変えることで、今まで気付かなかった「大阪ミナミの良さ」を発見します。

はっけん

初めての体験

伝統文化



お琴や和太鼓、茶道といった伝統文化体験や、都会の真ん中に雪を積もらせての雪遊び、英語活動、昔遊び、商店街探検などの様々な体験学習を大切にしています。



開平小学校

- 所在地 中央区今橋 1丁目5番7号
- 電話番号 06-6203-4212
- FAX 06-6203-4404
- 校長名 岩本 由紀
- 標準服 有(男・女、夏服・冬服)
- 集団登校 無
- HPアドレス <http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=e551132>



学校の概要

伝統ある愛日小学校・集英小学校の二校が統合されて開校した開平小学校は、今年度創立34周年になります。大阪の歴史と伝統、文化が脈々と息づくこの「船場」唯一の小学校として、両校の教育精神を受け継ぎ、「たくましく・うつくしく・あたらしく・ほこらしく」を開校以来の校訓として、次代を担う子どもの育成に取り組んでいます。

【学校教育目標】

船場に学び、
自らの未来を切り拓く子どもを
育成する

運営に関する計画

【安心・安全な教育の推進】

- 「学校のきまり」について、職員全体で共通理解を図り、児童の規範意識を高めるようにする。
- 「人との関わり」を扱った資料について重点をおいて指導し、友だちと仲よく助け合ったり、より良い学級や学校をつくったりしようとする態度を養う。
- 「共に学び、共に育ち、共に生きる」インクルーシブ教育の推進のために、環境整備を進めるとともに、児童の相互理解につながる活動や取り組みを実践する。
- なかよし班活動のなかよし班清掃、ワクワクフェスティバルや全校オリエンテーリング、ありがとう集会において、異学年集団の関わりを大切に活動できるように工夫する。

【未来を切り拓くための学力・体力の向上】

- 船場に学ぶ児童が主体的、対話的で深い学びができるように、各教科・領域、学年の横断的カリキュラムのもと、児童が協働的に学ぶ場を設定した授業を実践する。
- 児童の習熟度に応じて、算数科において、クラス内習熟度別少人数指導や分割習熟度別少人数指導などの学習形態も活用して取り組む。発展的な学習内容を充実させるとともに、基礎的・基本的な学習の確実な習得についてもTTチームティーチング)を活用することで、意欲的に取り組むことができるようにする。
- 開校以来全学年で行っている週1回の英語活動と、大阪市が推進する英語短時間学習を計画的に実施し、英語で積極的にコミュニケーションを取ろうとする態度を育成する。
- 校内研修、各教科・領域の指導法、特別支援教育、本校のこれまでの取り組みなどについて、年間を見通した研修計画を立案・推進し、授業改善のための具体的な取り組みを進め、教師力の向上を図る。
- 運動好きの児童を育てるために、休み時間の運動遊びの充実を図る。また、第2運動場の計画的な運用や体力向上を目指した体育学習及び体育的行事の工夫を行う。
- すこやか週を毎月設定し、「げんきアップチェックカード」を活用したり、分析したりすることで、全児童が健康的な生活習慣を身に付けることができるようにする。

【学びを支える教育環境の充実】

市が進める学校教育 ICT 活用事業に沿った実践を計画的に進める。各学年の実態に応じたプログラミング学習の実践を進める。

令和4年度 全国学力・学習状況調査の結果

開平小	国語	算数	理科
学校	72.0	70.0	62.0

【概要】

- [国語][算数]は、大阪市及び全国平均を[理科]は大阪市平均を上回る結果であった。これまでの取組を維持・推進する。
- 各教科で言語活動の場をより一層充実させたり、算数を重点とした授業研究やICTの効果的な活用を図ったりしながら、言語力の育成をより一層進めていき、学力の向上につなげていく。
- 今回の結果を踏まえ、児童一人一人の基礎的・基本的な知識と技能の確実な習得と定着をより徹底することをめざし、指導方法の工夫や学習環境の整理、学習教材の開発を積極的に進め、学力向上につなげていく。

令和4年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果

実施した7種目のうち、男女の「反復横跳び」「20mシャトルラン」「50m走」「立ち幅跳び」、男子の「長座体前屈」で大阪市及び全国平均を上回った。その他の種目についても、ほぼ平均値と同様の結果であった。体育学習、体育的行事を工夫し、児童の運動する意欲を喚起することで、体力運動能力を向上につなげていく。

全国体力・運動能力、運動習慣等の調査については、調査対象学年が単学級のため、数値による公表は行っていません。

校区内の通学上の安全面の取り組み「開援隊安全班」による見守りを実施しています。

Osaka Metro 北浜駅③出口 東



なかまとともに学びあう開平の子

《個に応じた指導》

- 国語、算数において個に応じた指導を徹底します。

《開平らしい教育の推進》

- 「自分が好き」「友だちが好き」「学校が好き」「地域（船場）が好き」…船場の文化や歴史、開平小学校設立の願いなどの学びを通して『開平らしい教育』を推進します。
- 本校が編纂した読本「わが町船場-いま・むかし-」を教材として学習をします。
- ◎ 6年生が実施する「わが町船場ツアー・船場っ子ガイド」の一層の充実を図ります。

《特別支援教育の推進》

- 「共に学び共に育ち共に生きる」を理念に特別支援教育を推進します。

《伝統の英語教育》

- 本校カリキュラムに基づいた全学年での英語活動や市の実施する英語短時間学習を各学年で推進し、児童一人一人が英語に親しみコミュニケーションしようとする意欲や態度を育てます。

《言語力の向上》

- 自ら考え豊かに表現する児童の育成をめざし、調べ活動と読書活動の充実を図ります。
 - ・ 開援隊図書班（本校ボランティア）と連携し、学校図書館の積極的活用を推進します。

《伝統の音楽教育》

- 全校音楽朝会で心をつなげて全校合唱に取り組みます。卒業式・入学式等の儀式的行事等において発表披露します。



「負けるな 嘘をつくな 弱いものをいじめるな」

《自他の尊重》

- 学校全体で、きめ細かい実態把握に努め、早期発見と適切な指導と対応に努めます。
- 互いの違いを認め合い、「いじめ」を許さない集団づくりをめざします。

《伝統の継承》

- 言語環境を整え、礼儀正しい挨拶やていねいな言葉遣いのできる子どもを育てます。
 - ・ オアシスの励行…「㊦おはようございます」「㊦ありがとうございます」「㊦失礼します」「㊦すみません」等、日常において挨拶ができる子どもを育てます。
 - ・ 目上の人に対して、適切に敬語を遣うことができる児童を育てます。

《集団育成》

- 伝統の「なかよし班活動」を通して、共に学び互いに支え合うことのできる児童相互の絆づくりに努めます。

《「しん」の強い子》

- 「自分ができることをする できないことはチャレンジする」を目標にし、あきらめない心を持つこと、そして自分の行動に責任を持つ子どもの育成をめざします。

《伝統の菜園活動・地域連携》

- ルーフガーデンを中心に様々な草花や野菜を栽培し、仲間と共に活動する楽しさや協力しあう喜びを通して豊かな心を育てます。
 - ・「開援隊園芸班」との連携をもとに、子ども達と地域の方々と交流します。



《体力の向上・地域連携》

- 第2運動場（南天満公園）を活用し、安全面に配慮し体力運動能力を向上させる取組を工夫します。
- 生涯スポーツと体力向上をめざし、すべての子どもたちが運動・スポーツの楽しさや喜びを味わえるような体育指導の工夫・改善を図ります。

《健康教育の推進》

- 望ましい生活習慣の形成に向けて、実践力を高める指導の充実を図るとともに、各家庭と連携して具体的な実践をすすめます。

《食に関する指導の充実》

- 学校給食を中心に食の大切さや楽しさを知り、心身の成長や健康の保持増進のための食に関する指導を推進します。
- 地域や関係機関との連携を一層充実させ、船場ならではの取組を進めます。



「開援隊」とは本校のボランティアの皆様です。安全班・園芸班・図書班・クラブ活動班でご活躍頂いています。

中央小学校

- 所在地 中央区瓦屋町2丁目8番4号
- 電話番号 06-6761-6121
- FAX 06-6765-1748
- 校長名 田中 一郎
- 標準服 有(男・女、夏服・冬服)
- 集団登校 有
- HPアドレス <http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=e551133>



【学校の概要】

大阪市立中央小学校は、平成3年に桃谷小学校・桃園小学校・東平小学校・金甌小学校という歴史と伝統に輝く4小学校が同時に統合されて生まれました。当時、4校同時統合というのは全国でも初めての出来事でした。「清く 明るく たくましく」育てたいという当時の保護者や地域の方々の強い願いを校訓としています。創立以来、子どもを中心に据えた教育を学校・保護者・地域が連携して脈々と取り組んできています。このように中央小教育の伝統を代々引き継いでいくことにより、学校・地域を愛し、我が学校・我が地域に誇りをもてる子どもを育てています。そして、社会状況が厳しくとも、たくましく生きぬく力を身につけ、新しい時代を担う社会人として活躍する人材を育成しています。

令和4年度 全国学力・学習状況調査の結果

【平均正答率】

	国語	算数
学校	71	68

【概要】

国語、算数のいずれも、平均正答率は、大阪市平均・全国平均を上回っている。また、平均無答率も、大阪市平均・全国平均より良好である。

※平均正答率の全国比(平均無答率の全国比)

国語 +5.4 (-2.4) 算数 +4.8 (-1.7)

【成果と課題、アクションプラン】

教職員が中央っ子の活性化のために、常に組織的かつ主体的にさまざまな教育活動に取り組んできた。今後も、教員研修等を通して、主体的・対話的で深い学びを推進させる授業力向上を進める。また、児童の健やかな心身の成長のために、地域行事の開催案内の配布や児童への参加の呼びかけなどを通して、引き続き、家庭、学校、地域の連携を推進する。

運営に関する計画

【安全・安心な教育の推進】

○年度末の学校生活アンケートにおける「自分から進んで気持ちよくあいさつできている」の項目で、「当てはまる(どちらかといえば、当てはまる)」と答える児童の割合を90%以上にする。

○年度末の学校生活アンケートにおける「困っている友だちがいれば、優しくすることができている」の項目で、「当てはまる(どちらかといえば、当てはまる)」と答える児童の割合を前年度並みに維持する。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

○年度末の学校生活アンケートにおける「授業はしっかり話を聞いている」「授業中は自分の考えを進んで発表している」の項目で、「当てはまる(どちらかといえば、当てはまる)」と答える児童の割合を前年度以上にする。

○年度末の学校生活アンケートにおける「手洗い・うがいをしっかりしている」の項目で、「当てはまる(どちらかといえば、当てはまる)」と答える児童の割合について、前年度実績を維持する。

【学びを支える教育環境の充実】

○年度末の学校生活アンケートにおいて、「学校で、1人1台タブレットを使っている」の項目について、「よくあてはまる」と答える児童の割合を60%にする。

○会議等を設けない日「わたしの時間」については、月2回以上設定する。

○学校閉庁日については、夏季休業期間中においては3日以上、冬季休業期間中においては2日以上設定する。

令和4年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅跳び	ソフトボール投げ	体力合計点
男子	16.51	18.72	32.26	40.59	49.23	9.51	151.45	20.65	52.30
女子	15.82	17.43	34.39	37.31	33.71	9.81	137.96	12.64	51.51

【概要】

男子は、全種目で大阪市平均を上回った。また「上体起こし」「長座体前屈」以外は、全国平均を上回る結果となった。女子は、「反復横跳び」で大阪市平均を上回った以外は、大阪市・全国平均を下回った。質問項目「運動やスポーツをすることは好きですか」で、男子・女子ともに、肯定的な回答の割合が大阪市・全国平均より下回る結果であった。「1週間の総運動時間が60分未満の児童生徒の割合」は、男子は13.6%、女子は18.8%と高くなっている。大阪市・全国と比べて、男子・女子ともに高い割合となってしまっている。

【今後に向けて】

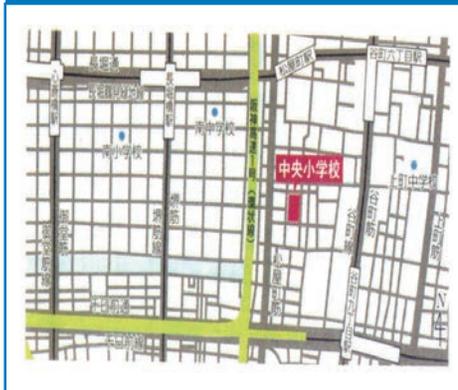
児童が運動やスポーツを楽しめるような機会をより多く設定し、「運動の日常化」にさらに力を入れる。児童が、日常的に運動に親しむことができるよう、環境整備を進めいくとともに、児童に意欲を持たせる機会を増やしていく。

Osaka Metro

谷町九丁目駅②④出口 北西800m

Osaka Metro

谷町六丁目駅④出口 南西800m



「すべての人が 心地よくすごせ 楽しいと思える学校」をめざして

学校の主人公である子どもたちがもとより、教職員、保護者、地域の方々
学校へのお客さま等、本校に関わるすべての人たちにとって、心地よくすごせ、
楽しいと思える学校であり続けられるよう、全教職員一丸となって取り組みます。

全教職員が
自分の持ち味と
強みをいかして
「ONE-TEAM」で
結束します。



中央なかよし言葉



体育学習発表会



代々引き継がれる
中央レンジャー



わいわい祭り



防災・減災教育



自然体験学習



ごみロマンデー



ふれあい集会



児童集会



新巻なわとび



卒業鑑賞会



修学旅行



卒業遠足



子ども見守り隊



卒業おめでとう集会

東 東中学校

- 所在地 中央区大手前 4 丁目 1 番 5 号
- 電話番号 06-6941-0195
- FAX 06-6941-0163
- 校長名 高橋 哲也 ■標準服 有(男・女、夏服・冬服)
- HP アドレス <http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=j552120>



学校の概要

本校は、昭和 63 年 4 月に旧東中学校と船場中学校が統合し創立。本年で創立 35 年目を迎える。新設された新しい気風と、40 余年の歴史と伝統の中で育った旧東中学校と船場中学校の校風を、それぞれ受け継いだ学校である。生徒の社会規範意識の醸成と学力向上を重点的に取り組んでいる。国・数・英の 3 教科で習熟度別を含む少人数分割授業を実施。

中期目標 ※一部を抜粋しています。 【安全・安心な教育の推進】

1. 令和 7 年度の学校生活アンケートにおける「より良い人間関係を築くために努力している」に対して、最も肯定的な「当てはまる」と答える生徒の割合を 67%以上にする。
2. 令和 7 年度の学校生活アンケートにおける「学校のきまり・規則を守っていますか」に対して、最も肯定的な「当てはまる」と答える生徒の割合を 66%以上にする。
3. 令和 7 年度の学校生活アンケートにおける「災害に対して意識的に備えている」に対して、最も肯定的な「当てはまる」と答える生徒の割合を 43%以上にする。
4. 令和 7 年度の学校生活アンケートにおける「教育相談や進路相談などで、気軽に相談しやすい先生がいる」に対して、最も肯定的な「当てはまる」と答える生徒の割合を 50%以上にする。
5. 令和 7 年度の学校生活アンケートにおける「豊かな心や人権の大切さについて学んでいる」に対して、最も肯定的な「当てはまる」と答える生徒の割合を 65%以上にする。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

1. 令和 7 年度学校生活アンケートにおける「習熟度別少人数授業の授業はわかりやすい」に対して、最も肯定的な「当てはまる」と答える生徒の割合を 49%以上にする。
2. 令和 7 年度の学校生活アンケートにおける「思考力・判断力・表現力・読解力の育成のため、言語活動を取り入れるなど授業改善に努めている」に対して、最も肯定的な「当てはまる」と答える教職員の割合を 73%以上にする。
3. 令和 7 年度の学校生活アンケートにおける「調べ学習や資料提示等を通じて、学校図書館を活用した授業づくりを進めている」に対して、最も肯定的な「当てはまる」と答える教職員の割合を 28%以上にする。
4. 令和 7 年度の学校生活アンケートにおける「英語の授業でのアクティビティに積極的に取り組んでいる」に対して、最も肯定的な「当てはまる」と答える生徒の割合を 53%以上にする。
5. 令和 7 年度の学校生活アンケートにおける「学校は 1 人 1 台端末などの ICT 機器を活用した学習活動の実践に努めている」に対して、最も肯定的な「当てはまる」と答える教職員の割合を 73%以上にする。

【学びを支える教育環境の充実】

1. 令和 7 年度の学校生活アンケートにおける「学校は 1 人 1 台端末などの ICT 機器を活用した学習活動の実践に努めている」に対して、最も肯定的な「当てはまる」と答える教職員の割合を 73%以上にする。
2. 令和 7 年度の学校生活アンケートにおける「インターネットや SNS を正しく安全に利用することができる」に対して、最も肯定的な「当てはまる」と答える生徒の割合を 72%以上にする。
3. 令和 7 年度の学校生活アンケートにおける「学校はいじめ・不登校などの防止対策として ICT を活用している」に対して、最も肯定的な「当てはまる」と答える教職員の割合を 72%以上にする。
4. 令和 7 年度の学校生活アンケートにおける「学校の様子は、ホームページや学年だよりなどでよく知ることができる」に対して、最も肯定的な「当てはまる」と答える保護者の割合を 59%以上にする。
5. 4～11 月の 8 か月間において、「学校園における働き方改革推進プラン」に掲げる教員の時間外勤務時間に関して(基準 2)を満たす教員の割合を 35%以上にする。
6. 教員の時間外勤務時間について、45h 未満…Lv0、45h～60h…Lv1、60h～80h…Lv2、80h～100h…Lv3、100h 以上…Lv4 と設定し、令和 7 年度の 4 月～ 11 月までの 8 か月間の時間外勤務時間において、教員全体で Lv4 を 0 回にするとともに Lv3 と Lv4 の合計の割合を 18%以下にする

令和 3 年度 全国学力・学習状況調査の結果

【平均正答率%】	
国語	数学
76 (大阪市比+10・全国比+13)	66 (大阪市比+16・全国比+7)

【成果と課題、今後に向けて】

【国語】
全国平均を大きく上回っている項目がいくつか見受けられ、合計でも全国平均を上回ることができたことは一定の評価ができる。新たな学習法を取り入れたプリントの作成や、生徒の自信ややる気につながる小テストの実施、言語活動による主体的な学びを展開してきたことが結果につながったと考えられる。

一方、課題として、「書くこと」の観点があげられる。自分の考えていることを話すといった活動はできる反面、文章にすることへの抵抗があると考えられる。また、「行書の特徴を踏まえた書き方について説明したものとして適切なものを選択する」問題の無回答率が全国に比べて 0.1 ポイント低い程度であり大差なく、自信のない問いに対しては解答することそのものをあきらめてしまうという課題も見えてきた。

【数学】

生徒質問紙では、「数学の勉強は好きですか」「数学の授業の内容はよくわかりますか」の 2 項目において、最も肯定的な「当てはまる」と回答した生徒の割合が、全国平均をそれぞれ 3.8 ポイント、28.1 ポイント上回った。本校で実施している習熟度別少人数授業では、一人ひとりに目を配りやすくしており、基礎的・基本的な学力の定着が図れたことが、今回の結果から見て取れる。しかし、全国平均を上回るものの、数量関係を読み取り数学的な表現を用いて自分の考えを説明する力の向上が課題である。

令和 3 年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mSR
男子	30.39	27.21	43.50	54.51	86.39
女子	23.62	23.52	46.77	47.44	55.04

	50m走	立ち幅跳び	ハンドボール投げ	体力合計点
男子	7.93	200.79	20.25	43.41
女子	9.02	170.64	13.241	49.63

【概要】

男子は、全国及び大阪市平均に対して「握力」・「上体起こし」・「反復横とび」・「20mシャトルラン」・「50m走」・「立ち幅とび」の 6 項目で上回った。また、「長座体前屈」・「ハンドボール投げ」の 2 項目に關しても大阪市平均を上回った。体力合計点は全国平均に対して+2.37 となり、大きく上回った。女子は、全国及び大阪市平均に対して「握力」・「上体起こし」・「長座体前屈」・「反復横とび」・「20mシャトルラン」・「立ち幅とび」の 6 項目で上回った。また、「50m走」・「ハンドボール投げ」の 2 項目に關しても大阪市平均を上回った。体力合計点は全国平均に対して+2.21 となり、大きく上回った。「運動やスポーツをすることは好きですか」の質問項目に、肯定的に答える割合が全国(大阪市)平均に対して男子+1.6(+3.7)、女子-1.0(+3.9)となった。「1 週間の総運動時間が 60 分未満の生徒の割合」は、全国(大阪市)平均に対して男子+1.6(-3.7)、女子+8.3(+0.4)となった。

Osaka Metro 谷町四丁目駅②出口 東 20m



卒業後の進路

卒業人数 令和元年度 171人 令和2年度 169人 令和3年度 207人

【公立・国立】

旭(9)・芦間・阿倍野(8)・生野(3)・生野支援学校・市岡(12)・今宮・今宮工科・園芸・大阪ビジネスフロンティア(8)・大阪府立大学工業高等専門学校・大塚・大手前(8)・門真なみはや・北野・柴島・工芸・高津(17)・港南造形(7)・堺市立堺・桜宮(7)・四條畷・清水谷(17)・水都国際・住吉・成城(5)・泉北・大正白稜・香川県立高松商業・中央(5)・鶴見商業(3)・天王寺(11)・東京藝術大学音楽学部附属音楽・富山県立富山・なにわ高等支援学校・西野田工科(4)・寝屋川・農芸・花園(8)・汎愛(5)・阪南・東(6)・東淀川・布施(4)・布施北・茨田・三国丘・港(9)・都島工業(10)・守口東・八尾翠翔・山本・夕陽丘(10)・淀川工科(5)・陸上自衛隊高等工科大学

【私立・海外】

藍野・旭川大学・あへの翔学・育英・岩倉・上宮(13)・英真学園・N(4)・大阪(6)・大阪偕皇学園(6)・大阪学院大学(8)・大阪学芸(13)・大阪薫英女学院(4)・大阪国際・大阪産業大学附属(16)・大阪商業大学(9)・大阪情報コンピュータ高等専修学校(4)・大阪女学院(3)・大阪信愛学院・大阪成蹊女子(4)・大阪体育大学浪商・大阪つくば開成(5)・大阪電気通信大学(5)・大阪桐蔭(6)・大阪美容専門学校・大阪夕陽丘学園(14)・大阪緑涼・大阪YMCA インターナショナルハイスクール・おおそら高等学院・大谷・岡山・追手門学院大手前(3)・開明・香ヶ丘リハルテ・Canadianacademy・関西インターナショナルハイスクール・関西大学第一(9)・関西大学北陽・関西学院高等部・近畿大学附属(16)・金蘭会(3)・クラーク高等学院・建国・興國(20)・校成学園・好文学園女子・金光大阪・金光藤蔭(3)・金剛学園・堺リハルテ・The lawrencerille school・四條畷学園(5)・四天王寺(6)・下関国際・城皇学園・城南学園・秀岳館・常翔学園(12)・尽誠学園・清風(4)・清明学院(4)・宣真・相愛・大商学園・太成学院大学・鶴岡東・帝塚山・天王寺学館・東海大学付属大阪仰光(4)・東朋高等専修学校・鳥取城北・トライ式高等学院・同志社香里(7)・同志社国際・東洋・長尾谷・浪速・西大和学園・初芝立命館・阪南大学(8)・姫路女学院・ヒューマンキャンパスのぞみ・プール学院(6)・箕面自由学園・明星(4)・桃山学院(14)・立命館宇治・龍谷大学付属平安・ルネサンス大阪・YMC A学院・早稲田摂陵

※過去3年間のすべての進学先を掲載しており、その累計人数が3人以上の学校については、その人数を()内に記している。

東中学校教育推進の重点

(1)安全・安心な教育の推進

- ①安全・安心な教育環境の実現…いじめへの対応・不登校への対応等
- ②豊かな心の育成…道徳教育の充実 人権・進路学習への講師の招へい等

(2)未来を切り開く学力・体力の向上

- ①誰一人取り残さない学力の向上…言語活動・理数・英語教育の強化等/思考力・判断力・表現力・読解力の育成/「主体的・対話的で深い学び」の推進
- ②健やかな体の育成…体力・運動能力向上のための取組の推進

(3)学びを支える教育環境の充実

- ①教育DXの推進…ICTを活用した教育の推進/一人一台端末の効果的な活用
- ②教職員の働き方改革の推進…長時間勤務の解消

(4)『プライド&ジョイ』

…東中教職員であることの誇りと喜びを感じ、

『ストロング ウィル』

…強い意志のもと、チーム東として質の高い教職員集団の確立をめざす

『No one will be left behind !!』

…誰一人取り残さない

～ 誇りを胸に受け継げ “東” ～

～ 生徒会からのメッセージ ～

中学校では生徒が主体的に取り組むことが増え、楽しいことが多くなります。

今できることに全力で取り組んで中学校生活を楽しんでいます。体育大会では、毎年実行委員会を立ち上げ、体育大会を自分たちで作りと盛りあげていくことをめざして、例えば毎朝グラウンド整備などを行っています。一昨年度からは中央体育館をお借りして、広い室内を目いっぱい使って開催できるようになりました。本番では実行委員と全校生徒が1つになり、縦割りでの応援合戦やリレーなど、毎年笑顔あふれる楽しい体育大会となっています。

他にも、クラスごとに合唱で競い合う合唱コンクールや学年ごとの球技大会、マラソン大会や百人一首大会など、1年中様々な行事が計画されています。

そして、東中では運動部・文化部合わせて15の部活動があります。それぞれの部活動が部長会議を中心に結束し、今までよりも取組が一層活発になっています。

東中学校は、その他にもたくさんの取組に力を入れています。特にあいさつ活動は、生徒会と部活動を中心に、学校全体のあいさつ向上をめざして活動しています。

東中で、私たちと一緒に楽しい学校生活をおくりませんか？





南中学校

- 所在地 中央区島之内 1 丁目 10 番 23 号
- 電話番号 06-6271-1456
- FAX 06-6243-4170
- 校長名 藤澤 淳
- 標準服 有 (男・女 夏服・冬服、女子合服)
- HP アドレス
http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=j552122



学校の概要

本校は、昭和22年に創立し、校区ににぎわいあふれる大阪ミナミの商業地区を含み、地域に多くの歴史的遺物や文化的建造物が点在する歴史と伝統のある学校です。本校の教育活動においては、一泊移住を1・2年生合同で実施するなど、上級生が下級生をリードし、アットホームな環境の中、生徒たちがすすくとこのびやかに豊かな心を育てています。学習面では少人数指導やきめ細やかな個に応じた指導に力を入れています。さらに、英語検定の活用など、英語力を伸ばす取り組みも進めているところです。「安全・安心な学校づくり」を土台に、変化の激しい新しい時代を生き抜ける力の育成をめざして、一人ひとりの生徒を大切にしている学校です。

運営に関する計画

《 中期目標 》

【安全・安心な教育の推進】

○校内アンケート調査における「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して、肯定的に回答する生徒の今後4年間の平均値を98%に保つ。

○校内アンケート調査における「あいさつ、服装、頭髪などきちんとできている」に対して、肯定的に回答する生徒の今後4年間の平均値を95%に保つ。

○校内アンケート調査における「学校生活は楽しい」の項目に、肯定的に回答する生徒の今後4年間の平均値を90%に保つ。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

○校内アンケート調査における「授業に集中して、まじめに学習に取り組んだ」に対して、肯定的に回答する生徒の今後4年間の平均値を85%に保つ。

○校内アンケート調査で「授業が分かりやすい」の項目に肯定的に回答する生徒の今後4年間の平均値を90%に保つ。

○校内アンケート調査における「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか」に対して、肯定的に回答する生徒の今後4年間の平均値を80%に保つ。

【学びを支える教育環境の充実】

○校内アンケート調査における「ICTを活用した授業展開ができる」に対して、肯定的に回答する教員の今後4年間の平均値を80%以上を保つ。

○校内アンケート調査における「ゆとりをもって業務に取り組むことができる」に対して、肯定的に回答する教員の今後4年間の平均値を80%以上を保つ。

令和4年度全国学力・学習状況調査

	生徒数 (人)	平均正答率(%)		
		国語	数学	理科
学校	54	69	44	43
大阪市	—	66	50	46
全国	—	69.0	51.4	49.3

令和4年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果

【平均値】

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	持久走
男子	26.29	26.57	43.10	42.48	—
女子	22.03	21.97	39.93	41.37	—

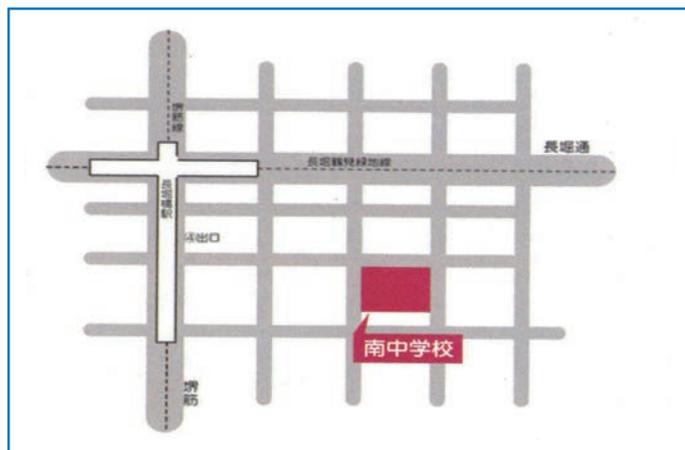
	20mシャトル	50m走	立ち幅とび	ハンドボール投げ	体力合計点
男子	68.35	8.51	191.29	17.90	37.05
女子	44.04	9.74	155.30	11.77	39.88

【概要】男子は、長座体前屈で大阪市平均を上回り、上体お起こしでも全国平均を上回った。女子は、上体起こしで全国平均を上回る結果となった。男女ともに、日頃の体育の授業に一生懸命取り組んでいることが、一定の成果となって表れていると考えられる。

【成果と課題】本校では毎年全学年で、体力・運動能力調査を行っているが、体力合計点が全国・大阪市平均を下回っている。継続的なトレーニングとともに、幅広い競技や種目に挑戦することで、楽しみながら運動する生徒の割合を増やしていきたい。また、引き続き、健康的な生活習慣の定着を目指し、自己の体調管理に対する意識を高めていく必要がある。

Osaka Metro 長堀鶴見緑地線・堺筋線

長堀橋駅④出口 東100m



卒業後の主な進路

【卒業人数】 令和2年度 45人 令和3年度 46人 令和4年度 53人

【公立高校】

阿倍野(2) / 生野 / 生野工業 / 泉尾工業(2) / 今宮 / 今宮工科 / 大阪教育センター付属 / 大阪ビジネスフロンティア(3) / 大阪わかば(7) / 大手前(4) / 門真西 / 柴島(5) / 港南造形 / 桜和・西(4) / 清水谷(2) / 住吉(2) / 成城 / 成美 / 大正白稜(2) / 中央 / 天王寺 / 長吉(5) / 西成(7) / 花園 / 阪南(2) / 東 / 東淀川(3) / 福井 / 港 / 都島工業(3) / 守口東 / 八尾北(3) / 夕陽丘(3) / 淀商業(4)

【私立高校】

愛知啓成 / アナン学園 / あべの翔学 / 上宮(3) / 大阪 / 大阪偕星学園 / 大阪学芸 / 大阪薫英女学院 / 大阪産業大学付属(4) / 大阪女学院 / 大阪成蹊女子 / 大阪桐蔭 / 大阪夕陽丘学園(10) / 追手門学院大手前 / 建国 / 興國(2) / 向陽台 / 金光藤蔭(2) / 精華 / 星翔 / 清風 / 宣真(3) / 崇徳 / 天理 / 浪速(2) / フール学院 / 明浄学院 / 八洲学園(2) / 履正社 / ルネサンス大阪(2) / N高

【支援学校・専修学校等】

生野支援学校(3) / 大阪情報コンピューター専門学校 / 大阪スクールオブミュージック専門学校 / 大阪YMCA 国際専門学校 / 東朋学園高等専修学校(3) / 日本芸術高等学園 / 陸上自衛隊高等工科学校

一人ひとりが輝きをもてる学校づくり

■■ 一泊移住 ■■ 《第1・2学年合同》

本校ならではの1・2年生合同の宿泊行事です。2年生は責任あるリーダーとして、1年生のために一生懸命取り組み、また、1年生も集団生活のルールを学び、中学生としての自覚を持つようになります。学年を越えて協力することが、お互いを思いやることのできるよりよい集団づくりにつながっています。



■■ 修学旅行 ■■ 《第3学年》

川でのラフティングなど、豊かな大自然の中、普段は味わえない体験活動を行いました。また、四国での民泊は、人のつながりや感謝することの大切さを改めて実感しました。最終日には班別で散策を行うなど、生徒が日頃の成果を発揮し、自ら考え、行動できた3日間でした。

■■ 体育大会 ■■ 《全学年》

生徒会役員が中心となって企画運営する生徒会種目や各学年の個性や持ち味を活かした学年種目・学年演技など、見ている保護者や地域の方々にも楽しんでいただけます。毎年内容は変わっても、一生懸命に取り組む姿勢はしっかりと受け継がれています。



■■ 合唱コンクール ■■ 《全学年》

平成30年度から始まった合唱コンクール。審査員が頭を悩ませるほど、すべてのクラスがすばらしいハーモニーを披露してくれます。南中学校の新しい伝統として、すでに定着しています。体育大会とともに、保護者や地域の方々にぜひ見に来ていただきたい行事です。



上町中学校

- 所在地 中央区上本町西3丁目2番30号
- 電話番号 06-6762-6556
- FAX 06-6765-3169
- 校長名 松井 信次
- 標準服 有(夏服・冬服)
- HPアドレス <http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=j552123>

なんかいい感じの上町中



運営に関する計画【中期目標】

【安心安全な教育の推進】

- 令和4年度～令和7年度の年度末、学校で認知した、いじめについて、解消した割合を100%にする。
- 毎年度末の校内調査において、不登校生徒の割合を、毎年、前年度より減少させる。
- 被災地や被災者の方々への支援や、地域との合同防災訓練などを基盤とした防災教育を積極的に進め、命を守り、地域に貢献できる道徳心・社会性を育成し、令和7年度末の校内調査における、「命や人権の尊さ、互いを認め合う等を考える機会がある。」に肯定的な回答をする生徒の割合を95%以上にする。
- 令和7年度末の校内アンケートにおいて「生徒会や委員会活動・係活動に積極的に参加している」の項目について、肯定的に答える生徒の割合を、90%以上にする。

【未来を切り拓くための学力・体力の向上】

- 「主体的・対話的で深い学び」の視点に立った授業を行い、持続可能な未来社会の作り手となるための資質・能力を身につける。その実現に向けてのキーワードを「ウェルビーイング」・「個別最適化」・「探究学習」・「総合的読解力」とする。
- 令和7年度の中学校チャレンジテストの平均正答率(平均点)3割以下の生徒を、いずれの学年も令和4年度より2%減少させる。
- 毎年度末の校内アンケートにおいて、「どの授業も集中して取り組んでいる。」の項目に対する肯定的な回答の割合を90%以上にする。
- 令和7年度の全国体力・運動能力、運動習慣等調査の各種目において、男女とも全国平均を上回る種目数を6種目以上にする。
- 令和7年度の全国体力・運動能力、運動習慣等調査の「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか」の項目について、肯定的に答える生徒の割合を令和4年度からの4年間で5%増やす。

【学びを支える教育環境の充実】

- 令和7年度の中学校チャレンジテストの平均正答率(平均点)3割以下の生徒を、いずれの学年も令和4年度より2%減少させる。
- 毎年度末の校内アンケートにおいて、「どの授業も集中して取り組んでいる。」の項目に対する肯定的な回答の割合を90%以上にする。
- 教員全体の指導力向上、とりわけ若手層の教科・生徒指導力の向上を目指す。最終的に年度末の校内調査において、「指導力向上のための相互授業参観や研究授業、意見交換が行われている。」に対する肯定的な回答の割合を90%以上にする。
- 令和7年度の校内アンケートの「読書は好きですか」の項目について肯定的に答える生徒の割合を、令和4年度より3ポイント増加させる。
- 令和7年度の校内保護者アンケートにおける「学校は教育方針をわかりやすく伝えている」の項目について、肯定的に回答した保護者の割合を、令和4年度より3ポイント増加させる。

令和4年度 全国学力・学習状況調査の結果

【平均正答率(%)】

国語	数学	理科
71	58	49

【概要】

正答率の大阪市比 国語・・・+5 数学・・・+8 理科・・・+3
 正答率の全国比 国語・・・+2 数学・・・+7.6 理科・・・-0.3
 ・国語、数学の平均正答率は大阪市平均、全国平均を上回っている。

【成果と課題、アクションプラン】

1. 「人間尊重の精神を基盤とし、生きる力を育み、豊かな心を育てる」ことを学校教育の目標に掲げ、様々な教育活動を進める。
 2. 放課後や長期休業中の学力補充や家庭学習の定着化、習熟度別少人数授業の充実、小中一貫した教育の推進などに取り組む。
- 以上のことを踏まえ教育活動を進めている。
 また、自分の考えを発表したり、生徒間で話し合う場面を多く取り入れたり、授業形態をさらに確立していくために、各教科、領域での指導方法の研究を継続して進めていく。

Osaka Metro 谷町線・鶴見緑地線谷町六丁目駅③出口 南東 400m



令和4年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果

【平均値】

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mSR
2年 男子	30.72	26.10	46.75	53.86	65.22
2年 女子	23.68	23.52	44.90	49.35	51.96

	50m走	立ち幅跳び	ボール投げ	体力点合計
2年 男子	8.51	191.37	20.75	40.44
2年 女子	9.03	164.91	13.54	49.23

【概要】

《男子》

全国と比較して、握力+1.73、上体起こし+0.36、長座体前屈+2.88、反復横とび+2.81、20mシャトルラン-12.85、50m走-0.45、立ち幅とび-5.52、ハンドボール投げ+0.47、体力合計点-0.6の結果であった。5種目で全国の結果を上回った。

《女子》

全国と比較して、握力+0.47、上体起こし+1.85、長座体前屈-1.17、反復横とび+3.54、20mシャトルラン+0.36、50m走-0.07、立ち幅とび-2.13、ハンドボール投げ+1.09、体力合計点+1.81の結果であった。5種目で全国の結果を上回った。また、体力合計点でも上回ることができた。

【今後に向けて】

男子では、20mシャトルランと50m走で、大きく全国との差が開いているので、持久力と走力を向上させるために、有酸素運動を授業の中でより取り入れていく。女子では、立ち幅とびで、大きく全国との差が開いているので、筋力と瞬発力を向上させるために、跳躍運動を授業の中でより取り入れていき、体力の向上の図っていく。

卒業後の主な進路

卒業生数 令和2年度106人 令和3年度112人 令和4年度126人

【公立高校・高等専門学校】

旭(3)・阿倍野・生野(6)・生野支援・泉尾工業・いちりつ・今宮・桜和(3)・大阪ビヅ 祇園(4)・大阪公立大工業高専・大手前(7)・門真西・かわち野・岸和田・北野・柴島(3)・工芸・高津(9)・港南造形(4)・堺東・咲くやこの花・桜宮(6)・清水谷(6)・水都国際(3)・住吉(3)・住吉商業・成城(5)・第二工芸・中央(7)・天王寺(3)・長吉・なにわ高等支援・西・農芸(3)・花園(4)・汎愛・阪南・東(5)・東大阪市立日新・東住吉・東淀川支援・布施(4)・みどり清朋・港・都島工業・桃谷・守口東・八尾(6)・八尾北(3)・山本・夕陽丘(5)・淀商業

【私立高校・専修学校・専門学校】

藍野・あべの翔学(3)・上宮(20)・ヴェリタス城星学園(3)・英真学園・英風・N高等学校・S高等学校・追手門学院大手前・大阪(4)・大阪偕星学園(4)・大阪学院大(3)・大阪学芸(4)・大阪薫英女学院(3)・大阪国際(3)・大阪産業大学(11)・大阪商業大学・大阪女学院(3)・大阪成蹊女子・大阪つくば開成・大阪電気通信大学・大阪桐蔭・大阪美容・大阪夕陽丘学園(29)・大谷・香ヶ丘リベルテ・関西情報・関西大学・関西大学第一(3)・関西大学北陽(4)・関西福祉科学大学・近畿大学泉州・近畿大学附属(6)・クラーク高等学院・建国・興國(11)・好文学園女子・金光蔭蔭・堺リベラル・四條畷学園(5)・四天王寺(4)・樟蔭(3)・常翔学園(5)・城南学園・昇陽(4)・宣真・相愛・大商学園・天王寺学館・天理・東海大学附属大阪仰星・浪速・西大和学園・羽衣学園・ハンタン高等学院・阪南大学・東大阪大学敬愛・箕面学園・桃山学院(3)・プール学院・明星・屋久島おおぞら・八洲学園・履正社・財大大阪
※過去3年間のすべての進学先を掲載しているが、3年間の累計が3人以上の学校については、人数を()に内の数字で表記している。

地域に誇れる学び舎 地域とともに

大阪市立上町中学校 学校経営グランドデザイン

令和5年度
大阪市立上町中学校

上町中学校 学校経営グランドデザインは、大阪市教育振興基本計画をもとに、「全国学力・学習状況調査」「全国体力・運動能力・運動習慣等調査」等の各種学力調査及び、本校の「学校評価アンケート」における調査結果の分析を踏まえ、運営の関する計画を策定し、本校の教育活動充実に向け実践的に取り組むためのものです。

◇ 学校教育目標 ◇

人間尊重の精神を基盤として、生徒一人ひとりを見つめる中で、教育内容の充実を図り、保護者・地域の信頼にこたえる教育を進める。

◇ 組織目標 ◇

全ての子どもが心豊かに強く生き抜き未来を切り拓く力を備え、健やかに成長し、自立した個人として自己を確立することをめざします。
あわせて、グローバル化が進化した世界において、多様な人々と協働しながら持続可能な社会を創造し、その担い手となることをめざします。

◇ 3つの最重要目標と重点的に取り組むべき施策を推進するための9つの基本的な方向 ◇

- I 安全・安心な教育の推進
①安全・安心な教育環境の実現、②豊かな心の育成
II 未来を切り拓く学力・体力の向上
③幼児教育の推進と質の向上、④誰一人取り残さない学力の向上、⑤健やかな体の育成
III 学びを支える教育環境の充実
⑥教育DX(デジタル化)の推進、⑦生涯学習の支援、⑧家庭・地域等との連携、⑨協働した教育の推進

～生徒の目が輝き、笑顔があふれる学校～

- 言葉を大切に「心の教育」を実践します。
- 「優しい言葉」「温かい言葉」「親切な言葉」を大切にします。
→人権教育、道徳教育、防災教育を関連づけ、3年間を見通した教育活動を推進していきます。
- キャリア教育を推進し、「生き抜き力」の学びにつなげます。
→職場体験活動・ボランティア活動・進路指導の充実
- すべての生徒がICTを活用し、新しい社会に対応できる力を育成します。またICTを活用した教育活動を推進します。
- 「主体的・対話的で深い学び」の視点に立った授業を行い、持続可能な未来社会の作り手となるための資質・能力を身につける。その実現に向けてのキーワードを「ウェルビーイング」・「個別最適化」・「探究学習」・「総合的読解力」とする。

UEMACHI
魂

～今年度、主に取り組む「課題」～

- 不登校生対応→関係機関との連携
- 学力の向上→習熟度学習の充実
- 地域・保護者への情報提供→デジタル機器の再整備
- 教職員の働き方改革→ゆとりの日増・部活動指導員増
- 保護者負担の軽減→必要物品の見直し等
- その他
・大阪市が給食を提供する期間はできる限り実施する方向で行事を調整する。

◆ 安心・安全で信頼のある学校 ◆

- 上町台地に関する蔵書を充実させ地域の歴史を調べるなら「上中の図書室にいけ」が合言葉になるよう推進します。
- 課題に対しては、教育は、「今日行く」をモットーに、迅速に対応し、安心で安全な教育環境を実現していきます。
→教育相談の機会を設け、いじめ・不登校・問題行動等に対し、関係諸機関と連携し、組織で対応していきます。
- 「学校ホームページ」を充実して、教育内容の情報発信に努めています。
- P(plan)D(do)C(check)A(action)サイクルの学校評価活動を推進し、信頼される学校づくりに努めます。
- 安全・安心・防犯に関する設備を充実させます。

健康で心豊かな心身の育成

- 生徒の体力の向上に努めます。
→意欲を高める保健体育の授業を推進し、「全国体力・運動能力・運動習慣等調査」において、全国平均以上をめざします。
- 健康教育・食育指導の充実を図ります。
→生活習慣と食生活の指導について家庭とともに考え、取り組んでいきます。

『確かな学力』=基礎基本の着実な定着=



『感動を呼ぶ学校行事』=仲間と一緒に=



『可能性を伸ばす部活動』=挨拶と礼儀を学ぶ=



—令和5年度 中学校部活動（参考）—

注意 令和6年度以降の活動を確約するものではありません。

東中学校	
運動部	文化部
野球部	吹奏楽部
女子バレーボール部	家庭科部
水泳部	美術部
男子バスケットボール部	茶道部
女子バスケットボール部	ガーデニング部
剣道部	E S S部
ソフトテニス部	技術部
サッカー部	

南中学校	
運動部	文化部
バスケットボール部	音楽部
水泳部	美術部
サッカー部	パソコン部
体操部	
※男女とも、すべての部活動に入部できます。	

上町中学校	
運動部	文化部
サッカー部	美術部
野球部	家庭科部
卓球部	合唱部
バドミントン部	園芸部
女子バレーボール部	
ハンドボール部	

ご協力のお願い



大阪市立小中学校に入学されない場合は 区役所にて手続きをお願いします

私立・国立等の学校へ入学が決定し、中央区内の市立小中学校に入学されない場合は、速やかに区役所にて手続きをお願いします。

窓 口 中央区役所窓口サービス課 (1階8番窓口)

持参物 入学先の学校から発行される「入学許可書」(原本)

補欠登録となった方が、繰上当選の連絡を待っておられます。

繰上手続きや次年度の学級編成を円滑に進めるためにも、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

学校選択制の制度や本冊子に関するご質問は
中央区役所市民協働課までお問い合わせください。
電話 06-6267-9837 fax 06-6264-8283
(月～金：9:00～17:30)

(English)

For questions on how to choose schools or about this booklet, please contact the Civil Participation and Collaboration Department, Chuo Ward Office.

TEL: 06-6267-9837 (Monday to Friday - 9:00 to 17:30)

If you require language support, a three way telephone service is available where you can talk to the staff and interpreter at the same time.

(中文)

有关择校制的制度及本手册相关的疑问，
请咨询中央区役所市民协动课。

电话 06-6267-9837 (周一～周五：9:00～17:30)

可受理三人间同时通话咨询，该咨询提供同步翻译服务。

(한국・조선어)

학교 선택제 제도와 본 책자에 관한 질문은

츄오구청시민협동과 로 문의해 주십시오.

전화 06-6267-9837 (월～금：9:00～17:30)

통역 지원으로 3 자간 통화가 가능합니다.